

絶対的(完全無欠)

フェニックス アリゾナ州 アメリカ合衆国

1963年01月27日

1 しばらく立ったままにしましょう。そして、私はこのサイズの聴衆の中に多くの要求、病気で困窮している人々がいると確信しています。それでは、祈りの言葉のために少し頭を下げましょう。ここにもたくさんのリクエストとハンカチがあります。

2 我らの天のお父様、私たちは今、主イエスの名によって来ています。これを知って、あなたが私たちの祈りを聞いて答えると約束したのです。そして、私はあなたに私たちに憐れみ深く、私たちの罪を赦してくださいようお願いします。私たちは聖書の中で、あなたが私たちのすべての罪を赦し、私たちのすべての病気を癒すと教えられています。そして、天の父よ、私たちはこれらのハンカチと要求に応じて主イエスの名においてそれを求めているので、これが今日の午後に行われることを祈ります。

私たちは聖書の中で、パウロの体からハンカチやエプロンが取り出され、悪霊が人々から出て、彼らが癒された方法を教えられています。さて、あなたは今日も同じイエスであり、私たちはあなたがこれらのことを認めてくれるようにと多くの人に求めています。今日の建物には、この時間に困窮している非常に多くの人々からの多くの要求があることは間違いありません。主よ、私たちはイエスの御名によってこれを尋ねるので、肉体的にも霊的にも彼らの必要を満たします。アーメン。ありがとう、兄弟。

3 私たちは何年も前に「イエスとのちょっとした話し合いがそれを正しくする」という小さな歌を歌っていました。[不明確な言葉]さて、ウィリアムズ兄弟は朝に朝食があると行ったところだったと思います。そして今、来年がどこになるか聞いたことがないと思います。そうですね...またここで? 再びここに戻ってください。まあ、それは...同じ場所ですか? 同じ場所。それは非常に良いです、はい、それは非常に...

人はエルサレムで礼拝するべきです。それがツーソンです、ここではありませんね。さて、あなたは丘の下にいます。エリコはエルサレムから丘の下にいます。エルサレムです。ほら。[笑いコメント]あなたはそれを聞きましたか?

ですから、人はどこでも神を崇拝するべきだとイエスは言われました。エルサレムではなく、ここでもこの山でもありませんが、霊と真理の中で彼を崇拝します。それが主なことです—霊と真において。

4 さて、私は...通常私が話すとき私はとても遅いです。先日、ベルマー・ガードナー兄弟を尊敬していました。ここに来て、15分で3時間よりも多くの時間を費やすことができました。何と!

私があるにこれを言ったかどうかはわかりません。私が子供の頃、私のパパはライダーでした。そして、彼はかつて馬に乗ってそれらを壊しました—ロデオ、射撃、トリックショットに従いました。そして、私は、あなたが知っているように、私が約12歳になったとき、私は私の父の後に取るべきだと思いました。だから、彼らがインディアナで古い馬を耕すとき、彼が疲れてほとんど動けなくなるまで、私は父を手に入れました、彼がすきでラウンドをしたとき、あなたは知っています、フィールドの裏側。そして、私は彼らが丸太で作られた古い水桶を持っていたところに降りました。それらの1つが谷に水をまくのを見た人は何人いますか? ほら、ここにいるケンタッキー人を見てください!

5 だから、ああ、私は大きな時間を過ごしていました。降りて馬の毛を水に入れて、それが回転するのを見てください。私たちが馬の毛のヘビと呼んでいるのはそれらが小さいことです....ご存知のように、それに触れるとそれは動くでしょう、そしてミツバチは....

私は私の弟と全員を連れて行き、彼らをそこに座らせました。そして、あなたが知っているように、古いすき馬を手に入れて、馬具を彼から急いで外してください。お父さんのサドル、一握りのコックルバーを手に入れ、それらをサドルの下に置いて、シンチを引き下げます。私はそのかわいそうな老いて疲れた馬に飛び乗るでしょう。彼は足を地面から離すことができませんでした、そして彼はただ吠えただけでしたね。そして、私はその帽子を投げます。何と! 私はライダーだと思っていました。そして、私はあなたがあなたの馬を壊すためにここアリゾナで私を必要としていると思っていました。

それで、私は約17、18歳で逃げ出しました—彼らがロデオを持っていた場所の周りに出て行きました。さて、私は思いました。「そのロデオに乗れるだけなら、彼らのために馬に乗るよ。お金を稼ぎます。」

6 だから、最初のライダーが出てきたのを覚えています。彼はいわゆるカンザスアウトローに乗っていたと思います。彼は偉大な大きな馬でした—高さ約17手の大きな黒い人でした。彼は本当に重くて強い馬でした。そして、「まあ、その人が彼に乗れるなら、私も乗れる」と思いました。そして、この有名なライダーはそ

こに出ました。

そして、私は囲いの周りに座っていました、あなたが知っているように、...ペンで、すべての傷ついたカウボーイね。私は彼らのように見栄えは良くありませんでしたが、私は良いライダーだと思っていました。それで彼らは...私はその古いすき馬に乗りました、そしてなぜ私はそれに乗ることができなかったのですか？だから彼がシュートから出てきたとき...男！その馬は4フィートすべてを洗面器に入れることができました！彼はサンフィッシュとその周りを数回クルクル回しました。そして、サドルは一方向に進み、ライダーは別の方向に進みました。ピックアップは馬を、救急車はライダーを手に入れました。私はそれが私が以前乗っていた古いすき馬ではないことを知っていました。

発信者が降りてきて、「私はどんな人にもあげます」と言いました、「50ドル(それは多額のお金でした)、彼に乗ることができる50ドル-彼に何秒もかかりました。そして、私はただ動揺していました。彼は私のところに来て、「あなたはライダーですか?」と言いました。

私は「いいえ!」と言いました。

7 私が最初に救われ、宣教師バプテスト教会に定められたとき、私は聖書を詰め込んでいましたね。そして、私は誰かに私が説教者であるかどうか尋ねてほしかったのです。しかし、誰かが「あなたは説教者ですか?」と言うたびに、私は「もちろん」と言います。

ある日、私はセントルイスに行きました。バプテストの兄弟に会ったばかりで、セントルイスに行きました。そして、私はロバート・ドーハティという名前の仲間を聞いた。あなた方の多くは彼を知っているかもしれませんが。そして彼はテントの集会にいました。彼はペンテコステ派の兄弟でした。私！その男は顔が青くなるまで説教し、沈むまで説教しました。彼が2ブロック離れた場所で息を止め(マイクなしでも)、息を止めて説教に戻るのが聞こえました。

それ以来、誰かが「あなたは説教者ですか?」と言い、私は「いいえ、私はただ病人のために祈るだけです」と言います。私の古い遅いバプテストのやり方は、それほど速くは考えていません。ただ、我慢してください。そして、あなたは聖書が弱者に耐えると言われていることに気づいたので、それは私です。ですから、今週皆さんがそれを試みて、本当に良い仕事をしてくれたことに感謝しています。私が家にいてベッドにいることになっていて、あなたを締め出すことになっていた夜の10時...

8 しかし、本当に今日の午後、私は急いで出て行こうとしています。午前中にここに戻るために、今日の午後はまだたくさんの運転が必要です。そして...私はあなたに感謝します。そして、私が他の時にこれと言う機会がないならば、私はあなた方一人一人、あなた方すべての牧師とあなた方クリスチャンのビジネスマンにとっても感謝しています。そのような...あなたが私を招待してくれて本当に嬉しいです、そして私がここに来て、あなたの兄弟たちと私の小さなプラグを差し込ませてください。シャカリアン兄弟、ウィリアムズ兄弟、そして皆さん、私は確かに感謝しています。

そして...私がツーソンについて話したとき、なぜあなたはしばらく前に「アーメン」と言わなかったのですか、トニー？ 私は彼の言うことさえ聞きませんでした。私がインディアナにいたとき、それはアリゾナで最高のハンターです。それは私がインディアナに行った後です。先日の新聞で彼の写真を見ましたか？トニー、それを変えなければなりません。だから今、覚えておいてください、明日の夜、オーラルロバーツ兄弟との宴会。

9 そして今、私たちがみことばに近づく前に.....私は今日の午後「カウントダウン」について話すつもりでした。そして、私はここに入ると思っていました。あなたはまだ7時にここに座っているでしょう。ああ、科学が何ができただかについて。そして、神が何をすることができたのか分かりますね。ですから、私たちは肉体的にも霊的にも、以前とは異なる時代に生きています。ですから、科学が物質的な領域、科学的な領域にあるのと同じように、私たちは霊的な領域での成果に感謝しています。

さて、よろしければ、もう一度お話ししましょう。...ご存知のように、歌いすぎるかもしれません。しばらく前、私がそこに立ってそれを聞いていたときに、アウトロー兄弟の聖歌隊のように歌ったら、どうしたらいいのかほとんどわかりません。彼らは上がって、上がって、上がって、上がっていく。そして、しかし...そして繰り返しますが、あなたは食べ過ぎ、飲み過ぎ、働き過ぎかもしれません。しかし、私はあなたがあまり祈ることができないと思います。聖書は、「私は、男性が聖なる手を上げて、至る所で祈ることを望みます」と言っています。それでは、ちょっと頭を下げて祈りましょう。

10 天のお父様、私たちはあなたと話すのが大好きです。そして、私は男性のことを考えています。彼らが街にいることを知り、握手して話しかけるのが大好きなのです。私たちは皆、そのような気持ちを持っています。そして、あなた、私たちの主、そして私たちの救い主と話す特権にとって、それはどれほど素晴らしいことでしょうか！

そして、私たちの心はお互いの前にいるために鼓動します。そして、私たちがあなたの神聖な存在にいることを知っているとき、それはどれほど多くなるのでしょうか。そして、私たちはあなたがここにいることを知っています。なぜなら、あなたがどこにいても、世界中、世界中、またはどこにいても、「私の名前で2人以上が集まっている場合、私は彼らの真ん中にいるでしょう。」そして、その聖句は失敗することではなく、その約束は神聖なものであることを私たちは知っています。それは救い主の唇から来ました。したがって、多分私たちは...私たちの良心と...私たちの不信仰の罪が私たちを遠くに隔てているので、あなたがここにいることを認識できないかもしれません。しかし、あなたはここにいるのと同じです。あなたは約束を守るからです。

そして今、あなたは彼らが一つのことに触れることとして何かを尋ね、それが彼らに与えられるかどうかを言われました。父よ、私がこの時にそしてこの聴衆のために考えることができる最大のことは、天から神から来る霊的なマナを私たちに与えてください、主よ。主よ、それを認めてください。あなたの言葉を私たちに与えてください。あなたの言葉は真実です。そして、「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出るすべての言葉によって生きるのです。」

そして、私たちがそれを読むとき、聖霊がそれをそれぞれの心に持って行き、私たちが必要としているように、今日私たちの間でそれを分けますように。私たちはそれをあなたの御子イエスの御名によって尋ねます。アーメン。

11 今のように...何度も、私が言ったように、ミニスター達と人々は、お互いが話すのを聞いて、他のミニスターや誰かが話した聖句を書き留めます。そして、私は常にそれをやっけて、道を進んでいます。私は小さな紙と小さな本を横に置いています。そして、聖句が私の頭に浮かぶでしょう、私はそれを書き留めます。そして、あなたが最初に知っていることは...今、あなたは皆その罪を犯しているではありませんか？ 私たちはそれをします。そして、しばらくすると、聖霊が私たちにそれによって命を与えて下さるのです。そして、私たちは別の考えを得て、それから私は道路の脇を車で走り去り、いくつかのことを書き留める必要があります。

そして、それがその時の方法です。私が話す時になったとき、私はそれらのことを振り返り、それについて考え、いくつかの聖書の参照を実行し、そしてそれらを聖書の参照を書き留めます。そして、それに目を向けると、聖書が言っていることを思い出し、そこから話します。私たちはほとんどすべてそのようにしています。

12 さて、私は再びピリピ人への手紙から一節を読みます。私は先日の夜、ピリピ人へ手紙から読んでいました...水曜日の夜、アッセンブリーオブゴッドでショアーズ兄弟と一緒に、「彼と共に認識された/身分証明」というテーマについて話しました。そして今、私は今日の午後のピリピ人の第一章、20節について読みたいと思います。そして今、私たちが読んでいる間、祈りを込めて聞きましょう。

私の真剣な期待と希望によると、私は何も恥じることはありませんが、大胆さはすべて大胆さです...常に、それで今、キリストもまた、それが生か死かを問わず、私の体に現れます。

私にとって生きることはキリストであり、死ぬことは益です。

しかし、私が肉に住んでいるなら、これは私の労働の成果です。それでも、私が選ぶものは私にはありません。

私はこれについて考えていて、少し馴染みのある考え、つまり一言だけを使うと思いました。あなたは言います、「ブラナム兄弟、これについての言葉、おそらくここに座っている千人？ 一言？」まあ、それが正しい種類の言葉であるなら、見てください...そして、私たちを鼓舞する聖霊があれば、少し構築してみてください...私のテキストの周りに少し文脈を理解してください。私はそれを「完全無欠」と呼びたいです。

13 完全無欠。

さて、私は辞書を調べて調べていました。「識別された」という言葉を見ていたとき、私はこの「完全無欠」という言葉に出くわしました。そして、ウェブスターの辞書によると「完全無欠」、それ自体が完璧だと

っています。権力に制限はありません。主に究極。完全無欠。何度も使用されています。それが最後の言葉です。それがアーメンなのです。

あなたは人々が「間違いなく絶対にそれだけです」と言うのを聞きます。それが決定事項なのです。それは無制限です、見てください。それはこれからかかります。その方法は他に何もありません。それは最高です。それは究極であり、究極とは...あなたが終わりに達したので、主に(おもに)究極の時なのです。アーメンです。それだけのことなのです。

14 さて、どれでも...そしてすべての素晴らしい成果に結びついているのは絶対的(完全無欠)なことです。すべての人にとって、そして行われた、またはむしろ行われたすべてのことは、それに絶対的なつながりがありました。それが最後の結束柱なので、何かがないわけにはなりません。そして、絶対的なものがあることを認識する場所が来るまで、人間は決して何も達成することはできません。

ある時、私は医者のおフィスで医者と話していました、そして彼は「まあ、私はあなたに言います、ピリー」と言いました、「私は人が彼がここから出ることができるのに十分な信仰を適切にできると信じているのは本当ですこの木に触れて癒されなさい。」

私は言いました、「しかし、先生(医師)、人が木に触れて癒されるのに十分な信仰をどのようにふさわしいのでしょうか？ その背景がないので、ほら。それは聖書的に基礎ではないので、あなたがそれに結びつけることができる場所はありません。しかし、「これがそれだ」ということを知るためには、結びつけることができる何かを持っている必要があります。それは...多くの小さなことがそれにつながるかもしれませんが、それが最後の言葉、決定事項なのです。だから私はいつもみことばを信じてきました。」

15 そして、私は知っています...それはちょうど今私の心に来る小さな証言はあまり適切ではないかもしれませんが、それが気分を害しないことを願っています。そして、そこに座っている私の妻、そしてああ、この多くはそれが本当であることを知っています。そこには...インディアナ州ミルタウンのバプテスト教会から...牧師をしていた若い女性と一緒に行って行っていました。そして、若い女性は集会に出席していて、神がなされたことを見ていました。そして...ああ、私たちはただの友達で、ただの良い友達でした、そして後で私たちは両方でした...彼女は立派な若い男と結婚し、その後私は結婚しました、そして私たちは何年もお互いに会っていません。

彼女の父親は私の非常に個人的な友人でした。彼の名前はリー、マリオン・リーでした。そして、私はある夜、聖句を覚えています...彼はそれを修正することができませんでした。彼は、「ブラナム兄弟、私はあなたを疑っていませんが」と言いました、「あなたが知っている、私はいつもこれを教えられてきました。」彼はナザレ人でした。そして彼は、「私はこれを教えられました、そして私はそれを理解することができません。」と言いました。そして彼は大工でした。

16 私はある夜彼と一緒に家に帰りました、そして彼は言いました。ノーマと彼らが二階に行く間、と言いました、「ちょっと食べましょう。コーンブレッドとバターミルクを手に入れました[それは本当においしいです]。』そして、私たちは...(私は今それを正義に扱うことができました。私はここで約3週間食事をしていません。時々少しだけ、私の主のために最善を尽くすことができるように。)

そして今、私たちは春の家から冷たいバターミルクの大きなグラスと冷たいコーンブレッドの大きな部分を手に入れました、そして私たちはそこに座ってこのコーンブレッドを砕いて食べていました。そして彼は言った、「ピリー、私はあなたが話していることを理解できませんでした。」

それで...私たちは寝ました。そして、それに沿って...夜遅くまで...私たちは1時頃まで話し、私は彼の上で寝ました。そして彼は目を覚ました、そして彼は言いました、「私はニューアルバニーに建物を建てていることを夢見ていました、そしてその男は私に青写真を残しました。彼はフロリダに行きました。そして彼は...この青写真に彼は湾の窓を持っていました、そして私は言いました、「その男はそこにその湾の窓を望んでいません」。だから私はそれをやめました。」

そして、「男が戻ってきたとき、彼は言った、「あなたがそれを壊して、この青写真に従ってそれを再建するまで、私はあなたにこの建物の代金を払いません。」

私は言いました「このすぐ下に小川があります。それほど遠くはありません。だから...あなたは道の終わりで何かを壊しに行きたくないのです—あなたには時間がないかもしれません。」

彼は「パジャマを着ても大丈夫ですか?」と言いました。

私は言いました「私も一緒に 行きましょう。」それで私たちは降りました。

17 それで、彼の娘は歌のいて本当に有名に、有名人になりました、そして彼の孫も。そして彼らは同胞教会にいました。彼の娘は、同胞教会の牧師、または牧師の息子と結婚しました。そして、この青年一立派な人―彼はボート工場の機械工でした。そして、その少女はキリストのために生きようとしていました。それは彼らに過度の圧力をかけました。

彼らとはとても天才的な子供でした。17歳の時の一人は音楽を教えていました。彼女は専攻していて、とても頭のいい女の子でした。そして、この小さな女の子はからかわれるというプレッシャーに耐えることができず、彼らは彼女に古臭い人だと言うでしょう。そしてしばらくして、その子は神経衰弱になりました。

彼らはショック治療のために彼女をルイビルのカトリック機関である平和の聖母と呼ぶものに連れて行き、彼女に与えました...もちろん、それは暗闇の中でのショットです。ここに医者があるなら、それであなたを怒らせないことを望みます、しかし時々それは彼らをこれまで以上に悪化させます。そして、彼女にショック治療を与えると、それは子供を悪化させました。それで彼らは彼女を家に送りました。数週間、彼らは彼女を再び連れ戻す必要がありました、そして彼女はその時本当に素晴らしい状態でした。それで彼らは彼女を留めて、かなり長い間彼女を向こうで治療しようとして、そして彼女は悪化しました。

18 そしてその3日後、彼らは彼女をマディソンに連れて行くつもりでした。それは彼らがいる精神病院です...彼らはそれから彼らを詰め物をした独房に入れました。それで、母親は「私たちは負けていません」と言いました。そして彼女は、「彼が家にいるなら、ブラナム兄弟に来て彼女のために祈ってもらうことができるかどうかわかるでしょう」と言いました。

それで彼らは電話をしてきました、そしてそれはたまたま私が家にいたのでした。それで彼は私に会いに来ました。「ブラナム兄弟、彼女のために行って祈ってくれませんか?」と言いました。

私は「もちろん」と言いました。

それで彼は医者呼んだ。医者は「誰が来るの?」と言いました。それで彼は彼にそれは私だと言いました、そして彼は言いました。待ってください。「私たちは……今日の午後、私に電話をかけ直します。」と言いました。

さて、彼は電話をして、朝の1時まで続けました。そして彼の妻は「彼はいない」と言い続けました。翌朝、彼は電話をしました。「彼はいない。」そして3日目に彼らは子供を送り出すつもりでした。だから...私はこれを言うのは嫌ですが、私には知る方法があります―医者はただ問題を避けていました、見てください。それで、その時、父親は本当に緊張(神経過敏)していました、そして私は翌日、去らなければなりません。その日は私たちが持っていたすべてでした。

それで、母と父と他の二人の姉妹は泣きながらやって来て、「彼はただ避けている」と言いました。

私は言いました「確かに彼はそうですしかし、私はあなたに何を言います。私がミニスターだとは言わないでください。友達として、あなたと一緒に行きましょう。」

19 それで私たちはその施設に行きました。ご存知のように、彼らはあなたの後ろのドアをロックし、あなたをエレベーターに乗せてから、エレベーターをロックします。それで、この姉妹が私たちを連れて行って、私たちは部屋に入り、ベッドの横に座りました。そして、そこに座っていたその本当のかわいい女の子(約16歳くらい)は完全におかしくなっていました。彼女はただ見つめていました。あなたは手を振ることができても、彼女はそれに気付かないでしょう。

そして私は彼女に言いました、「ルーシー、あなたは私を覚えていますか?」私は「私はブラナム兄弟です」と言いました。私は「あなたは私をバダービルと呼んでいました」と言いました。私は言いました、「私はあなたをゆりかごでキリストに差し出しました。私を覚えていますか?」彼女はただ立って見ただけでした。ああ、美しい女の子。そして、3人はトリオ、つまり3人の姉妹でした。そして、私は彼女の注意を引こうとしましたが、それはできませんでした。彼女は見つめていました。彼女はただおかしい状態でした。

20 そして、私はそこに座っていました。そして、私は...彼らは怪我をしないようにするために、彼らの場所のベッドに柱がありませんでした。そして私はベッドのふもとに座り、母親は小さなベッドの反対側に座りまし

た。この小さな部屋にこの小さなシングルベッドがありました。そして、女の子は壁に建てられた小さな座席のように、少し座っていました。そして、姉妹は立っていて、父親は女の子のそばに立っていました。そして母親はそこに立っていて、涙が頬から流れ落ちていました。

彼女は言いました「ビリー？ 何ができるでしょうか？」

私は言いました「まあ聞いてノーマ、キリストは今でもキリストです。」ね。

彼女は「これは私たちの最後のチャンスです」と言いました。「彼らが彼女をそこに連れて行くなら、あなたは何が起こるかをご存知です。」と言いました。「二度と彼女に会うことはないでしょう。そして、私たちがそうするなら、あなたは彼らがどのように...彼らがそこに着く治療を受けるかを知っています。」

そして私は、「さて、ノーマ、興奮しないようにしましょう」と言いました。私は「数分待ちます」と言いました。そして、それを言ったに過ぎないのですが、目の前に女の子が立っていて、通常はよく笑っていました。そして彼女は若い男に目を向けていました。そして私はその若者を見ました。振り返ってみました。幻は私を去りました。私は「ノーマ、彼女には背が高く黒い髪の彼氏がいますか？」と言いました。

「はい。」

そして私は「彼は彼らと一緒に歌って何かしませんか？」と言いました。

「はい、そうです」と言いました。

私は言いました「心配しないで 私は「主がこう仰せになられる」がありました。彼女はそれから出てきています。」

ノーマは手を投げて私を膝でつかみ、夫を見上げて、「ハニー、それは決して間違っていない」と言いました。「それは決して間違っていない」と言いました。

21 その少女は少しも変わらなかった。私は言いました「分かりました、ノーマ、あなたは、私がそれを見なければ、私が今あなたにそれを言わなかったであろうことを知っています、そして神は嘘をつくことができません。」ね。私は病院を出て、自分の車に乗りました。彼らはとどまった。

そして、それから約2時間後、私がウツズ氏のところか帰って来た時、電話が鳴っていました。そしてそれは彼女の父親でした。彼が電話をかけてきていました。

彼は言った、「ブラナム兄弟、私はあなたに話すことがあります。」彼は言いました、「彼女が普通に自分自身に戻って来た時それまで、あなたは20分も行っていないでした。そして、彼女は医者スタッフ全員によって検査されました。午前中に彼女を家に連れて帰ります。」そして今、彼女はタバナクルで歌っています。さて、ジェファソンビルからその話が本当であることを知っている男性と女性がここにあります。今日の午後ここにいる場合は、手を挙げてください。その話を知っている人は何人いますか？ はい、ほら、あちこちで、それが真実であることを知っています—絶対に真実です。

さて、それは何でしたか？ その小さな女性はその幻を絶対的、究極的(完全無欠)なものとして使用しました。ほら、あなたは...あなたが縛ることができる場所を持っている必要があるすべてのものを持っています。そして、私はいつも神の言葉を使いました。なぜなら、「天地は滅びる」という理由で、私が知っているほど素晴らしい結びつきは他にないからです。しかし、私の言葉は決して滅びることはない」とイエスは言いました。なんとという結びつきでしょう。

22 さて、パウロはキリスト中心の生活を送っていました。彼は...それは...キリストはパウロの絶対的(完全無欠)な存在でした。彼は素晴らしい先生でした、パウロにはあつたのです。彼はガマリエルの下で教えられました。そして、彼は彼のパリサイ人の経歴の宗派の下にあつた偉大な教師でした。そして、彼は教えられ、学校に通い、聖霊を受けて3年間エジプトに行ったとき、彼は素晴らしい経歴を持っていたと思います。それが彼が聖書を取り、それが彼が持っていた啓示と比較して、それが正しいかどうかを確かめるために得た場所だったに違いないと思います。そして、あなたはヘブライ人への手紙の素晴らしい書の中で知っています。パウロ以外の誰もそれを書くことができませんでした、なぜなら彼はそれらの類似とアンチタイプがどのように知っていたからです...なんて美しいレッスンでしょう！

そして今、パウロはある日イエスに会い、クリスチャンを迫害するために降りてきたダマスカスの道で彼

に直接会いました。偉大な喧嘩屋が大きな脅威を与え、神の教会に対して物事を行い、大混乱を引き起こしました。それを迫害して死に至らしめることさえありました。そしてある日、道を下って....

23 彼がこのキリスト中心の生活を送った理由は、彼が個人的に、今は彼の教えを脇に置いて、彼が個人的にキリストに会ったからです。そして、それがあなたが彼を知ることになる唯一の方法は彼に会うことです、ほら、今、彼を知るとはそうです。知らない...彼の言葉さえ知らない。しかし、あなたは彼を知る必要があります。彼を知るとは命です。そして、パウロはまだこの経験をしていませんでした。そして彼はこのある場所で「私が今生きている人生....」と言いました。彼がかつて別の人生を送っていたことを示しました。彼の人生は変わっていた。そして、あなたの人生が変わるとき、それはあなたが通常はしないことをあなたにさせるのです。そして、それはあなたが通常は言わないことをあなたに言わせませす。

キリスト中心の生活を送っている人.....つまり、パウロは人々(ユダヤ人など)の真ん中に立っていたのです。彼は...彼に対する恐れの一つの斑点ではありませんでした。彼は自分が誰を信じていたかを知っていました。そして、彼にはそのような人生がありました....もし彼が本当に何かを見つけていなかったら、彼は決してそれをしなかったことでしょう...そしてそれが彼をしっかりと固定しました。

24 私はすべての信者、どんなクリスチャンもそのようであるべきだと思います。あなたは決してすべきではありません...特にミニスター達は、哲学者がそれを説明することができないそれらの神聖な砂の上で神に会うまで、説教壇に入ろうとすべきではないと思います。あなたは神に会いました、そしてあなたはそれを知っています、そしてあなたからそれを隠すことができるものは何もありません。

今、私たちは素晴らしい学問を持っている時があり、それに反対するものは何もありません。大丈夫です。しかし....それはすべてうまくいきます。しかし、あなたは個人的に、誰も聖句をねじることができない場所で、神に会わなければなりません。あなたはそこにいました。あなたは彼に会った人です。あなたはそれを経験しました。あなたは彼を知っていますね。

私は、すべての牧師、特にすべての信者は、最初に個人的にキリストに会うために、この場所、この立場を取るべきだと思います。そして、それは私が言ったように、あなたが通常はしないことをあなたにさせます。普段は言わないことを言わせてくれます。それでも、それはあなたが中心に置かれている、または結びついているものです。パウロのように、人生でこれまでに見たことのない何かに出会ったことは、あなたが知っていることです。

ほら、

25 まるで船のようです、ね。船には絶対値(完全無欠の物)があり、その船の絶対値が錨なのです。さて、その船が水を投げる場所にあるとき(岩に投げつけられたり、破裂したり、水が十分に深くない場所で地面にぶつかったりする可能性があります)、上に来る大きなうねりが船をフラッシュし、ひっくり返します。それはそれを浮かせるのに十分な深さの水を持っている必要があります、さもなければ波がそれをひっくり返します。そして、錨を持った船—それが脱落するその偉大で強力な...トンの金属、鋼—そしてそれは海底のどこかに、海底のどこかにぶつかるまで下がっていきます山。

そして、その大きな錨は、波が船を揺さぶるときに、大きな槍が岩にぶつかるまで引っ張られます。そして、そこに船には絶対的なものがあります。それは固定されています。波はそれを投げつけるかもしれませんが、それでもその船はそれが絶対的であるため、それが固定されている場所に完全に静止することができます。

26 そして、キリストがあなたの絶対的(完全無欠)な存在であるなら、あなたはそのように彼と結びついています。誰が何を言おうと、迫害がどれほど激しくなるか、嵐がどれほどひどく見えるか、それが起こるのは不可能に見えるか。キリストがあなたの絶対になるという何かがあなたに起こった場合、または聖書の約束があなたの絶対になる場合、あなたが病気で癒しを祈っていて、それまでに何かが起こった場合...聖書でその約束を打ちます、「私はそれを持っています!」、それからあなたを揺るがすものは何もありません。

27 数分前のお嬢さんの話を覚えていますか? その幻は彼女の絶対的(完全無欠)なものでした。彼女はそれが決して失敗したことがないことを知っていたので、それは彼女の絶対的なものでした。医者が何を言っても、彼女が神に返事をして「終わった」と言わせることができれば、それが絶対的なことでした。それは絶対に固定されていました。

そして、ちょうど哲学にある男性または女性、または教会に参加すること、またはそのような何か、あなた

はまだ固定されていません。あなたはある教会から別の教会へ、ある場所から別の場所へあなたの手紙を持っていきます。しかし、もしあなたが本当の絶対的存在である(キリスト)を取り、それに自分自身を固定するなら、それは何が起ころうとも何が起ころうとも違いはありません、あなたは今も固定されています。

28 そして、この原子時代、そしてこの不確実な時代にクリスチャンが今日必要としているものは、教会に参加した経験以外の何かが必要です。教会は失敗し、人々は失敗しますが、キリストは失敗することができないので、あなたは錨、あなたが知っている絶対的なものが 필요합니다。彼は信者にとって絶対的(完全無欠)な存在です。そして、キリストがあなたの絶対的なものであるなら、あなたは彼に縛られています。そして、もし彼があなたの絶対であり、あなたが彼に縛られているなら、あなたはみことばに縛られているのです。さて、これは私たちが正しい絶対値を得たかどうかを示しています。

もしあなたがその聖書の中でキリストが定められた、あるいは私たちにそうするように命じられた何かを読むことができ、そしていくつかのねじれのために(誰かがそれが弟子や他の誰かのためであるとあなたに言うなら)、そしてあなたはしがみつかないのですそれなら、キリストはあなたの絶対的な存在ではありません。あなたを邪魔にならないように導いたその人はあなたの絶対です。しかし、もしそのみことば、キリストがまだ保持しているなら、ほら、彼はあなたの絶対的な存在です。みことばの邪魔にならないように何かをかき立ててはなりません。

29 ほら、今日の彼らの何人かは……これまで以上に増えていくでしょう、そして日が経つにつれて、私たちはこれ(イエスが言ったように)、「信心深い様子」、そしてただそれが入ってくる様子に過ぎない。私たちはメソジスト派やバプテスト派などで何年もそれを持っていました、そして今それはペンテコステ派に忍び寄っています。そして少し....

神が人に聖霊を与えられたとき、彼は彼の顔をカルバリーに向け、みことばを彼の前に置きました。今、小さな根がその高い道から立ち上がり、入ってその木の周りを包み込みます、そしてあなたはそれが非常に無実だと思います。しかし、あなたが最初に知っていることは、それがあなたを間違った方向に引っ張るまで、それはあなたをそのように保持しているということです—あなたを間違った方向に傾かせます。そして、それが私たちを世界に引き寄せ始めるまで、私たちの間に哲学や物事が入り込んできました。あなたは神の鋭い両刃の剣を取り、すべてから切り離し、その言葉に正しくとどまります。それが究極だからです。それはすべての信者にとって絶対的(完全無欠)なことです。

30 そして、男性または女性が聖霊に満たされている場合、あなたの内にあるあなたの心は、神のすべての約束を「アーメン」で点をうつのです。そうです。さて、誰かがあなたに言うとき、「奇跡の時代は過ぎ去りました。神の癒しのようなものではありません。聖霊のバプテスマは別の時代のものでした」そしてあなたは聖書をめくり、ペンテコステの日にペテロが言ったところを読みます(彼らが皆心を刺されて彼に言った時私たちは...救われるために何ができるでしょうか?)....

さて、もし教会への参加が彼の言ったことだったとしたら、彼は「あなたは体を見つけて教会に参加しなければならない」と言うでしょう。ええと、ほら、ね...その時代にはそんなことはありませんでした。それで彼は彼らにそれが取るものの正確な処方箋を与えます。彼は彼らに彼らが何をしなければならないか、そしてそれがどこまであるかを彼らに話しました。彼は言いました、「悔い改めなさい、あなた方一人一人が罪の赦しのためにイエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい、そうすればあなた方は聖霊の賜物を受け取るでしょう。約束はあなたとあなたの子供たち、そして遠く離れた子供たち、私たちの神である主が呼ばれるのと同じくらい多くの人たちにあるからです。」

31 では、どこまでですか？

イエスはマルコ16章でこう言われました。「全世界に出て行って、すべての被造物に福音を宣べ伝えなさい。これらのしるしは、信じる者に従う。」を参照してください。どこまで？ 全世界、すべての生き物にとって、福音はそうです。「そして、これらのしるしは信じるすべての人に従うでしょう。私の名において、彼らは悪魔を追い出します。新しい言葉で話す。または蛇を取り上げたり、致命的なものを飲んだりしても、害はありません。病人に手を置いてください、彼らは回復するでしょう。」さて、あなたが見るように、あなたはキリストと彼の言葉であなたを識別する絶対的な、本物の何かを得なければなりません。はい、みことばはキリストであり、あなたはのみことばに「アーメン」と言うことができることを確信しなければなりません、さもなければあなたの絶対は間違っています。あなたはそれをいくつかの信条に基づいて構築しています。

あなたは言います、「ああ、私はキリストを信じていますが、そのようなことは信じていません。 私はキリ

ストを信じていますが、これは信じていません。」その後、あなたの絶対が間違っています。あなたの絶対は、キリストではなく、ある信条の中にあります。なぜなら、キリストはみことばだからです。

彼はまた北極星のようです。失われた男にとって。

32 今、私は世界中で狩りをしていて、荒野に行っていました。そして時々、最高の1つ....あなたが見上げることができて、あなたが北極星の方向を知っているならば、それはあなたを導きます。そして、海にいる男、そして彼が迷子になったとき、彼が北極星を見つけることができるだけであるならば、彼は彼自身を導くことができます、そして、彼は彼が行く方法を指示することができます。さて、それは彼が迷子になったとき、彼は北極星を探します。

今、他の星がシフトします。しかし、その北極星は地球の真ん中に位置しています。地球がどこを向いていても、その北極星は変わりません。北向きです。私たちが持っている唯一の真の星は、その極端に北にある星なのです。さて、それはあなたにあなたの方向性を与えます。

33 そして、それがキリストがあなたにとって何であるかです。あなたが天国に行きたいなら、あなたが救わりたいなら、あなたが御霊で満たされたいなら、あなたがキリストのようになりたいなら、キリストはあなたの北極星です。道に迷ったとしても、信条を守ろうとしないでください。彼はあなたの北極星なのです。彼はあなたの道です。彼はあなたの方向です。

34 それから、もしあなたが彼をあなたの北極星とみなすなら、それは絶対に聖霊をあなたの羅針盤に置きます。アーメン！

聖霊はあなたの羅針盤であり、羅針盤は北極星のみを指し示します。そして、あなたが聖霊のバプテスマを持っているなら、それはキリストを指すことしかできず、キリストはみことばです。それがあなたの帰り道を見つける方法です、見てください。ここを見上げて「これは輝いています。この星はここで輝いています。」—そしてしばらくすると、それはどこか別の場所になります。あなたはそれが絶対的に確立されている場所に行かなければなりません。

さて、キリストは北極星であり、コンパスは常にそのように指し示しています、そしてあなたが本当に救われているなら....本当に、あなたが救われることができる唯一の方法はキリストを通してです。そして、あなたの羅針盤である聖霊は、あなたを御言葉にまっすぐに導きます。意味がわかりますか？ さて、それは素晴らしいことです。そして、みことばとキリストは一つです。それらは両方とも同じで、自己同一です。「初めに[聖。ヨハネ1]はみことばであり、みことばは神と共にあり、みことばは神でした...そしてみことばは肉体化され、私たちの間に住まわれました。」彼があなたの北極星であるなら、彼はあなたの絶対的(完全無欠)な存在になります。

35 これは私が言いたいことを回避するのに長い道のりです。しかし、あなたはそれを理解するでしょう、多分、私があなたに到達しようとしていること。あなたの人生には絶対的なものがあるに違いありません。あなたはそれをどこかに持っている必要があります、そしてあなた方全員がそれを持っています。あなたはそれなしでは続けることはできません。あなたは絶対的なものを持っている必要があります。

アメリカでは、テーブルマナーについての女性の言葉が絶対的だった時代がありました。私が間違っていなければ、彼女の名前はエミリー・ポストだったと思います。そして、彼女がテーブルマナーについて言ったことは何でも...あなたがあなたと一緒に食べるべきだと彼女が言ったなら...あなたのエンドウ豆をナイフで食べる、それはそれでした。それだけでした。そして、なぜですか？ そして、彼女が鶏肉を食べると言った場合、あなたはそれをあなたの手で手に取ってそれを食べると言った場合、誰かがあなたをどのように見ても、あなたは正確に並んでいました。それは絶対だったからです。彼女は絶対的なテーブルマナーでした。そうです。その女性が何を言っても、それだったのです。

36 ドイツが...アドルフ・ヒトラーがドイツで絶対的だった時がありました。誰が何を言っても、ヒトラーが決定事項の言葉でした。ヒトラーが言ったことは、それは行われなければなりませんでした。それが彼のやり方でした。そして、残りの何人がそれについて何かを考えたとしても、ヒトラーが最後の言葉でした。彼は絶対だった。

ムツソリーニがローマの絶対的存在だった時代がありました。パロがエジプトで絶対王だった時代がありました。パロが言ったことは何でも、なされなければなりませんでした。しかし、あなたはそれらすべてが間違った種類の本当の絶対であったことがわかります。彼らは失敗しました、彼ら全員。

少し前にエジプトに立っていた私は、パロが王座に着いた時のことを考えていました。そして、あなたは彼らの王座がどこにあったかを見つけるためにあなたが地面を20フィート掘り下げなければならないことを知っています、見てください。ああ、それはなんて絶対的なことでしょう！それは滅びて消えてしまった。そして、そのような絶対的なものに依存していた人々は、それで死に、そして続けていきました。なぜですか？それは人が作ったものであり、人が作ったものはすべて人とともに滅びます。しかし、滅びることのない絶対的なものがあります。それが永遠の神の言葉です。それは決して滅びることはありません。あなたはそれにとどまらなければなりません。

37 さて、今、私たちはここで絶対的なものを得たことに気づきました。私たちはここに出て、裁判をします。そして、あなたはここでトラブルに巻き込まれ、あなたはこの街で裁判を受けます、彼らは他の裁判所などを通してそれを取り上げることができます。ついに最高裁判所に来るかもしれません。しかし、最高裁判所の決定は絶対的なものです。これで裁判は終わりです。それはあなたが行くことができるすべてです。それが最後の法廷であり、最高法廷であり、それは絶対的なことです。

さて、時々私たちは彼らに同意しない、そして...あるいは彼らの決定が気に入らない。しかし、それは絶対的なことです。国はそれに結びついているからです。最高裁判所の言うこと...私が彼らが間違っていると書いたとしても、それが間違っているわけではありません。この国では彼らは正しい。彼らの決定が何であれ、それは正しいのです。絶対に、私たちはそれを持っている必要があります。どこかになかったら、裁判は決して終わらないでしょう。しかし、その裁判が終わりを迎える場所がなければなりません。それは最高裁判所にあります。誰もがそれを知っています。最高裁判所を通過すると終了します。彼らは決定を下し、それで解決します。それだけです。それが彼らの最高の法廷なので、あなたが行くことができる他の場所はありません。そこには...絶対的なものが必要です—法廷で絶対的なものがなければなりません。

38 私たちは野球で絶対的なものを持っている必要があります。あなたはそれを知っていますか？野球では絶対的なものなしでは正しく動作することができません、そしてそれは審判です。さて、時々私たちは彼の決定が気に入らないことがあります、とにかく彼は絶対です。もし...私たちが言いたいかどうか、そして他の人がそれがストライクだった、またはそれがボールだったと言っても、彼がそれがストライクだと言った場合、それはそれが何であるかです。彼と議論しないでください。彼はそこにいます。彼が「ストライク!」と言った場合、彼はその野球の試合では絶対です。あなたは騒ぎすることができます、あなたはそこにあなたの帽子を投げてそれに抗議することができます、しかしそれはとにかくストライクなのです。アーメン!

では、ちょっと考えてみましょう。試合に審判がいない場合はどうなりますか？それはどんな大騒ぎでしょう？それはすべて混乱するでしょう。絶対的なものがなければ試合を実行することはできません。

試合には絶対的なものが必要です。そして、試合に絶対的なものが必要な場合、人生はどうですか？それは休息場所を持たなければなりません、そして今日の午後ここにいるすべての死すべき者はあなたの絶対的な場所をどこかに持っています—あなたの究極はそれが決定事項の言葉です。注意してください。この野球の試合には大騒ぎとすべてがあり、あなたはすべて混乱に陥るでしょう。

39 ご存知のように、赤信号は交通にとって絶対的なものです。赤信号が機能しない場合はどうなりますか？そこに着いたときに赤信号が消えたらどうなりますか？一人は「最初にここに着いた」と言い、もう一人は「仕事に行くのを急いでいる」と言います。交通渋滞について話しています!

それは私たちの教会や物事に何が問題を抱えているかについてです。それはそのような渋滞なので、赤い光はどこかに出ているに違いありません。ああ、大騒ぎして議論します。だから、あなたはそれを決して終えることはないでしょう。「あなたは行って、あなたは待つ」などと言う何かがあるに違いありません。さもないと、私たちは皆めちゃくちゃになるでしょう。

さて、今、私たちの信念では、私たちの600以上の異なる宗派(ええ、私はそれが今では900以上の異なる組織だと思います)では、どこかに絶対的なものがなければなりません。カトリックが正しい場合、プロテスタントは間違っています。メソジスト派が正しい場合、バプテスト派は間違っています。ペンテコスト派が正しいければ、残りの部分は間違っています。そして、どこかに何かがあるはずで、そして、もしあなたが神の絶対的なものを取らなければ、あなたはそれをどのように基礎づけるつもりですか？それがキリストです。

40 そしてイエスはヨハネによる福音書第14章12節で、「わたしを信じる者は、わたしがする業を彼も行うであろう」と言われました。キリストがそれを約束したのは絶対的な事実です。それが彼の言葉です。私たちはそれを信じなければなりません。

「彼(ヨハネ5章24節)、わたしの言葉を聞き、わたしを遣わした者を信じる者は、永遠の命を持ち、裁きを受けることなく、死から命に移される。」それは絶対です。それだけです。さて、信じさせる者ではなく、信じる者、ほら。

さて、私たちは絶対的なものを持たなければなりません、そして彼はその絶対的なものであり、彼と彼の言葉は同じです。それらを分離することはできません。

41 はい、

赤信号が消えていたら、交通渋滞が発生するでしょう。ああ、何てこと！悪いものも。絶対的なものがなければなりません。そして、それは...ご存知のように、今日はそうなっていますが、問題は、私たちが直面しているこの大きな交通渋滞の原因です。それを表現するのはちょっと失礼な方法ですが、それでもあなたは私が何を言おうとしているのか知っています。

通知してください。私たちがそこに入った理由は、私たち全員が私たち自身を絶対的なものにするからです。私たちは私たち自身の絶対を持っています。各教会には絶対的なものがあります。各グループには独自の絶対的なものがあり、彼らは言います...彼らのそれぞれは言いました、「私たちは真実であり、道です。私たちはそれをすべて手に入れました。あなたはそれとは何の関係もありません。あなたは少数派です。私たちは最高のグループです。」そして人々はそれをします(それは...あなたはそれをするべきではありません)。

42 それが士師記の時代のようになるまで、すべての人が自分の目で正しいことをするのは、見てください。彼は自分の目で見てそうだと思っています。

しかし、それはできません。さまざまな方法が多すぎます、ね。そして、本当に唯一の方法があります—そしてキリストがその方法なのです。そして、キリストと彼の言葉は同じものです。さて、ほら、あなたは私たちが来て「これだ」と言うことができる何かを持っている必要があります、そしてそれがそれであると証明することができます...それがそれであるということです。

士師記の時代に、すべての人が自分の目で自分が正しいと思ったことをした理由は、彼らの時代には神の言葉が貴重だったからです。彼らはそれを持っていませんでした。そして預言者たち、誰もいませんでした。彼らの時代には、みことばに立ってイスラエルを導く預言者はいませんでした。ですから、みことばが来なかったので、すべての人が自分の目の前で正しいことをしました。

43 そして、それは私たちが今日再び到達した場所についてです、兄弟たち。ほら、自分の目の前にいるすべての人。「まあ、私は...黄金律を取りたい場合、これをした場合、または何らかの宗教をしたい場合、私の宗教は何とかだと信じています。」と言います。そして、あなたはそれを見つけます。誰もがそれを見つけます。彼らは、「まあ、私は日曜日の朝に日曜学校に行きます。私は他の誰かと同じように良いものです。」

まあ、それは良いことです。あなたはまだ日曜学校に行って元気になることができます。大丈夫です。しかし、もしあなたが日曜学校に行くこと以上のものを持っていないなら……誰かが「私は十戒を守ります」と言いました。一人は安息日を守り、もう一人は何か他のことをします、そして...私たちがちょうど場所を得るまで、みんなが考えるまで、まあ、彼らは彼らが正しいと思うことをするだけです。しかし、それは正しくありません。長い道のりではありません。数分でそれがわかります。正しくないことがわかります。

神には道があります。聖書は、「人に正しく見える方法がありますが、その終わりは死の方法です」と述べています。そして、誰も死にたくないのです。それが分離です。私たちは神から離れたくありません。そして、私たちは望んでいません...私たちは生きたいのです。人生は人間が持つことができる最大の宝物です。そして今、私たちは人生とは何かを見つけなければなりません。そして彼は「私の言葉は命である」と言われました。それがあなたが持つべき命、つまりあなたの中に生きるみことばです。

44 今見てください。

これは、私が少年だった初期の回心の時に見ました。私はそれを見て、絶対的なものが必要であることを知っていました。それで私は神の言葉を読みました、そして私はこの言葉がキリストであるのを見ました。そして、私は絶対にそれが欲しかったのです。それで私は彼の言葉を聞きました、そしてそこで彼が言うのを聞きました、「あなたがたがわたしにとどまるならば、わたしの言葉があなたにとどまるならば、あなたはあなたが何をするか尋ねることができ、それはあなたに与えられるでしょう。」さて、なんという約束でしょう！

さて、兄弟たち、今日私たちはどこにいますか？ 私たちはどこにいますか？「もしあなたがたがわたしの内にあり、わたしの言葉があなたの内にあるなら、あなたはあなたが何をすることを尋ねることができ、それはあなたのために行われるでしょう。」さて、それはキリスト自身の言葉なのです。しかし、何...御言葉があなたの内にとどまらなければなりません。「もしあなたがたがわたしの内に(キリストの内に)そしてわたしの言葉をあなたの内にとどめているなら……」では、どうやってキリストに入るのですか？ 聖霊のバプテスマによって。

そして、それは一部です。しかし、「もしあなたがたがわたしにとどまり、そしてわたしの言葉があなたにとどまるならば、あなたは何でも尋ねることができる。」しかし、あなたはキリストとみことばの両方を持っている必要があります、あなたは本当に一方を他方なしで持つことはできません。そうです、それは同じことだからです。あなたは息子がいなければ父を持つことはできません。あなたは聖霊がなければ息子を持つことはできません。それは自己同一の霊です。

ですから、あなたは、神から与えられた絶対的なものを私たちの生活に取り入れること以外の方法でそれを行うことはできません。今、私は彼の言葉によって彼と結びついています。彼は私の絶対的な存在であり、彼のそばに住むことは素晴らしく、貴重であることがわかりました。

45 さて、多くの教会...絶対(完全無欠)に関する話をさせてください。カトリック教会にとって、教皇は彼らの絶対的な存在です。何が来ても、何が起こっても、他の誰かが何を言っても、聖書が何を言っても、それは意味がありません。私は少し前に司祭と話しました。彼は私に何かについて尋ねるためにやって来ました...私は若い女の子にバプテスマを施しました、そして彼女はカトリックの男の子と結婚していて、カトリックに転向していました。そして彼は私にどのように彼女にバプテスマを施すか尋ねました、そして私は彼に話しました。そして、私たちはそれについて話さなければなりませんでした。

そして彼は言いました、「ご存知のように、カトリック教会は以前は浸水によるバプテスマを授けていました。」

そして私は「いつ？」と言いました。

そして彼は「聖書の時代に戻って」と言いました。

そして私は言いました、「ペテロ、ヤコブ、ヨハネのような初期のクリスチャン、そして彼らはカトリック教徒であるとあなたが信じているということですか？」

彼は「彼らはそうだった」と言いました。

私は言いました、「それなら私はあなたよりもカトリックです。」私は言いました。「私は昔ながらのカトリック教徒です。彼らが今日していることのこの新しい傾向を取り入れて、それを宗教と呼ぶ人ではありません。」

「まあ」と彼は言いました、「あなたが見るように、神はペテロに彼の力を与えました、そしてそれは教会です。そして、神は彼の教会にいます。」

私は言いました、「聖書にはそれを言う聖句はありません。それを言う約束はありません。聖書は、神はみことばの中にあると言っています。」そうです。神はみことばの中にいます。みことばは真実です。そして、私は聖書の中で、誰でもそれに一言を加えたり、そこから一言を取り除いたりする人は誰でも、命の書から同じもの(彼の部分)が取り除かれると言っているのを見ました。今、私はそれが絶対的なものであり、その言葉は変えられないことを知ったので、それを受け入れました。そして私は言いました、「主よ、私がそれを心に隠し、それを守り、敬虔にさせてください。そして、それが何であれ、私は歩き、あなたが私を導きます。」そして、それは私の絶対的なものでした。

46 さて、プロテスタント教会に何度も……教区司教の言葉は、神の言葉に反していますが、そのクリスチャンの集まりにとって絶対的なものになります。みことばが何を言おうと、司教がそう言うなら、それで解決します。カンタベリーの大司教は、この英国国教会に行くイギリス人が何をしようと、彼らが何を考えようと、大司教が特定のことを言ったら、それだけです。

「私の」とあなたは言います、「それは残念です」。しかし、あなたは知っています...今、ちょっと待ってください。よろしければ、ペンテコストの家にすぐに帰ることができます。あなたは確かにできます。しかし、私はあなたが傍観者になっていることを望んでいます、そして私が何を意味するかを見てください、見てください

い。

あなたは「ここに聖霊に満たされた兄弟がいます、そして主は彼と一緒に動いています」と言います。さて、私たちができるかどうか長老に尋ねに行きます...最初に、私たちが彼を持つことができるかどうか。彼はどんなカードを詰めていますか？ほら、それはその教会にとって絶対的なことです。そうです。カトリック教徒や長老派などについて「アーメン」と言うかもしれません。しかし、家に帰ったらどうでしょうか？我々は偽の絶対存在(完全無欠)なものを得ているのです。

47 教会の聖書には、その教会の長老ほど高いものはありません。それは主権の教会であり、聖霊は彼が望む方法で働きます。彼は彼の民の中に住んでいます。しかし、私たちには別の絶対的な存在、つまりどこかに一般的な監督がいて、私たちに何ができるかを教えてくれます。そして、それが彼らの考えやそのようなものに対処するだけではない場合、それは外れています。それは神のものではありません。ああ、何と！それはなんて恐ろしいことでしょう。なんてひねりを加えたのでしょうか。

私たちがリバイバルを求めてここにいるのも不思議ではありません。そして、空はペンテコステ派の力でいっぱい、私たちはそれに到達することができません。そうです。それは私たちが神の絶対を拒絶したからです！そうです！キリストの啓示—「この岩の上に私は教会を建てます、そして黄泉の門はそれに打ち勝つことができません。」それは絶対です。そして、神の言葉は彼の絶対的なものです。「肉と血はあなたにこれを明らかにしませんでした、しかし天国にいる私の父はあなたにこれを明らかにしました。そして、この岩の上に教会を建てます。」本物の絶対(完全無欠)。

48 しかし、ご存知のように、私たちは絶対的なものとして何か他のものを取ります。私たちの宗派がみことばに反対しているなら、あなたは宗派の言葉を受け入れます。あなたはそれをすべきではありません。私は自分の信念を明確にしようとしています。そして私は...この集会の終わりに、私が行動し、私がしたことを言った理由をあなたに伝えようとしています。ずっと前に私がキリストを絶対的なものと見なしました。

私が最初に参加した教会はバプテスト教会でした、そして私はそれらの兄弟たちが大好きです。彼らは大丈夫だった。しかし、私がこの聖書に反することをするとということになると、私はその言葉に縛られていたので、神の言葉が最初でした。そうです。デイビス博士が私のところに来て、絶対に非聖書的である特定のことをしてほしいと言ったとき、私はそれを彼に持って行きました、「それは別の時代のためであり、この時代のためではありませんでした」と彼は言いました。

私は言いました、「私はみことばに縛られています。「すべての人の言葉を嘘に、私の言葉を真実にしよう。」それは私の絶対的なことでした。それは30年以上前のことであり、私は今も同じ言葉を使っています。そしてそこで私は生きて死にたい、それが私の絶対的なものです。その条件で私はキリストを受け入れます。

49 そして今、それはあなたが違うようになりたいからではありません。理由ではありません...今週私はいくつかの非常に痛いことを言ったからです。そして、もし私が違うことをするためにそれをしたなら、私は絶対に行く必要があります。祭壇で悔い改めが必要です。しかし、どのようにあなたは私に悔い改めるように呼ぶことができますか、そして私はあなたに真実を話しましたか？そうです。そして神はそれをバックアップし、それがみことばによって真実であり、みことばが生きていることを示しました。それはまさにその通りです。

さて、それが私が言った理由であり、私がすることをします。それは私たちのさまざまな組織やシステムに反している可能性があります。それは、私が一方の側に立ちたい、またはもう一方の側に立ちたいからではありません。一つの事に確信しているからです。

50 私が救われたとき、またはキリストが私の心の中で対処し始めたとき、私の家族や親類はアイルランド人とカトリック教徒であるため、私はカトリック教会に行きました。そして、私は彼がそれを言った方法に気づきました、それは正しく聞こえませんでした。そして、私は場所から場所へ行きます。そして最後に...

彼は「神は彼の教会にいる」と言いました。さて、もし神が彼の教会にいるなら、それはどの教会ですか？ここに...まあ、彼らは「それは私たちの教会だ」と言います。さて、カトリック教会のどれですか？あなたは彼らもすべて解散したことを覚えています。はい。すべてが異なります。結婚する人もいれば、そうでない人もいます。ギリシャ正教と他の正教、そしてまあ、ただ違う種類があります—ローマ人。教皇を受け入れる人もいれば、受け入れない人もいます。そして、ほら、彼らも解散しています。では、それらの教会のどれが正しいのでしょうか？どこに信仰を置くことができますか？あなたがカトリック教徒で教会を信じているなら、それはどの教会ですか？あなたのカトリック教会のどれですか？

あなたがプロテスタントであるなら、あなたは言います、「まあ、それらのどれが正しいですか？ メソジスト派、バプテスト派、ルター派、長老派、どれが正しいのですか？」と。

51 神が正しいのです。彼の言葉は正しい。他の人は正しくありません。もしそうなら....彼らがみことばにとどまっている限り、正しいのです。しかし、あなたがみことばを離れるとき、あなたは神を離れます。なぜなら、神はそれを立証するために彼の言葉を見守っているからです。彼はそれを現実のものにしなければなりません。彼はそれを行動させなければならぬ。それがあなた方がリバイバルを切望している理由です。これらのものがここにある時が来ました。私が何を話しているのか知っているか信じていたら、それを受け入れてください。

その時は今ここにあります。しかし、問題は、どこに結びついているのかわからない絶対値がたくさんあることです。アーメン！今、私は宗教的だと感じています。そうです！私はそれを自分のシステムから取り除きたかったのです。そうです。

私たちは非常に多くの結びつきを持っています— 1つはこのように引っ張って、もう1つはどのように引っ張って、もう1つは反対に一人々はどうやって何をすべきかを知るのでしょうか？ そして、聖霊が降りてきて、彼自身を動かす場所を見つけようとして、彼が単語ごとに、単語ごとに働くことができるというプレッシャー....

52 さて、あなたはペンテコステ派の人々が、賜物が聖霊のバプテスマの教会に回復し始めたとき、そして舌で話し始めたときと信じていました、そしてあなたはそれを正しく保ちました。あなたはそれを信じていました。さて、それは大丈夫です。しかし、なぜそこで止まったのですか？ なぜそこで止まったのですか？

イスラエルが約束の地への旅をしているとき....そして彼らが荒野に立ち寄ったとき、彼らはそこに40年間滞在しました—そして...すべての約束からのたった1日の旅、完全な約束の地。そして、ペンテコステ派の人々は、彼らが渡ったとき、ミリアムのように踊り、叫び、荒野にぶつかったとき、彼らはモーセがしたのと同じことをしました...またはそうではありません...イスラエルがしたのです。彼らは法律を望んでいました。恵みはすでにすべてを提供してました。彼らは医者、Ph.D、LL.Dがいるような何かを望んでいました。そして彼らはそれを手に入れました。そして、彼らは皆が死ぬまでそこを旅しました。そうです。

53 そして神は二人の男、カレブとヨシュアを連れて行きました。なぜ、彼らが歩かなければならなかったのはたった40マイルの旅しかなかったのです。つまり、彼らはそれからわずか1日か2日離れていたのです。しかし、彼らはここに戻って、彼が彼らからすべてのものを手に入れるまで、彼ら全員が死ぬまで、40年間待っていました。

さて、それはちょうど今変更の時間です。私たちは組織化を始め、私たちが出てきたのとまったく同じことをして、それをすぐに戻し、これをお互いを結ぶものにしました、そしてこれは絶対的なものとなりました。そして、もし彼らがそれをこのように正確に信じないなら、神を祝福してください、彼らはその中にさえ全くないません。それで、あなたは何をしましたか？ じっと座ってメンバーされましたか。

メンバーは何を知っていますか？ 神の言葉が変わると、彼らはまさに神の言葉である何かが起こるのを見て、なぜ、彼らはどちらの方向を向いているのか分かりません。彼らは行って、司教や長老に「これは何？」と尋ねます。と「それは何ですか？」

なぜ、それは私にたくさんの孵卵器による鶏たちを思い起こさせます。私はいつも孵卵器で生まれる鶏たちを気の毒に思いました。彼は「クック、クック」となくでしょう、そして彼は行くべきママがいないのです。彼は機械によって生れて来た。それが今日のこれらの説教者の多くが...大きな機械によって生み出され、神について大声で叫び、それが何であるかさえ知らないのです。

54 ...彼は絶対で....彼は神と結びついていて、神はみことばであり、神は彼によってそれを証明されました。しかし、私たちは今日そこにいます。絶対値が多すぎて、正しい絶対値ではありません。唯一の方法があります、そしてそれはイエスです。イエスは「私が道です...」と言われました、そしてイエスとみことばは同じものです。

そして今、神はこの終わりの時に起こることについての預言をされました。彼は終わりの時にこれらのことが起こることを約束されました。イエスは彼らに、「ソドムの時代と同じように、人の子の到来の時もそうなるであろう」と約束されました。彼が終りの時に対して約束したすべての聖句です。そして、私たちはその時代に生きています。

そして、聖霊である神が人々の上を動いています。そして、あなたがしたい唯一のことは、御霊の中で踊り、異言で話すことです。あなたが知っているのはそれだけです。種が植えられたのはこれだけです。私たちに必要なのは、完全な絶対をもたらす完全な力を備えた完全な心に植えられた完全な福音です。どうしたの？

55 イスラエルが荒野で何をしたか考えたことはありますか？ 彼らは妻(複数の)と結婚し、子供を育て、作物などを作り、赤ちゃんにキスをし、死者を葬り、若者と結婚しました。神は彼らを祝福し、彼らは繁栄しました。しかし、彼らはまだ約束の地から出ていました。そして、それが今日のペンテコストのやり方です。40年前は、あなたは自分のことを考えていなかったでしょう...あなたの母親と父親は、あなたがこのような状態になっていると思っていたら、けいれんを起こしていたでしょう。確かに。

それらの古参の人達はその絶対的なものに結びついていて、それが何であるかに関係なくその言葉を握っていました。宗派、長老、地区の男性、または司教が彼らにそれについて何も話すつもりはありませんでした。彼らは御霊の中を歩き、出て行って奇跡を行い、物事を行いました。彼らはアズサストリートの集会をいたるところで行っていました—ブラシアーバー集会。そして、あなたはもはや街角にいる男にほとんど証言させることさえできません、ほら。私たちは何を得ましたか？ イスラエルが持っていたのと同じこと。

56 さて、終わりの時にそこにある人が立ち上がり、40年後に指さし始めました。そこには祝福に満ちた土地全体がありました...神が彼らを引き継ぐ時が来たからです。

彼が教会の準備をしたいという時が来ました。私はこれを予言的な声で言うつもりです、私は信じています。私は「主の名において」と言っているのではありませんが、これは真実だと信じています。携挙...あなたは携挙が長い間なくなったときの携挙について話しているでしょう。あなたは「神を祝福しなさい、携挙が来る」と言うでしょう、そしてそれは過ぎ去りました。

イエスはヨハネについて言わなかったのですか...? 「なぜ律法学者はヨハネが最初に言うのですか、それともエリヤが来なければならないと彼はどのように言ったのですか？」

彼は言いました、「彼はすでに来ていて、あなたはそれを知りませんでした。しかし、あなたはあなたがするだろうと言ったことを正確に行いました。」

いつの日か、地上に裁きが来るでしょう。そして、あなたが最初に知っていることは、あなたはここで歓喜を探している人々を見つけるでしょう、そして彼らはずっと前にいなくなっていました—それは少数派ではそうなるでしょう。彼は言った、「ノアの時代と同じように、人の子の再臨の時もそうなるであろう。口の時代と同じように……」

57 私たちは、ここにあるこの大砲の大砲の塊であるアトミックアッシュが行くと思います。神がそれを起こしてくださるので、キリストの命がそこにある場合にのみ、それは行きます。そうです。携挙があると思います。ここに2、3人、ここに1人、そしてどこか別の場所で誰かが行方不明になっています。彼らは家から逃げ出したと思っていました。注意してください。それらはなくなっている可能性があります。携挙を探して、そしてそれはすでに過ぎました。

さて、それはみことばに反するものではありません。いいえ、そうではありません。彼は夜に泥棒のようにやって来ますね。あなたがそれを知る前に彼らは消えてしまうでしょう。神は彼の大きな力を教会に置きます。大きなグループは参加しません。少数派が必要です。「恐れるな、小さな群れよ。それはあなたの父の御心である...」—神がその中で働いていることの確認とともに、絶対に(そうです)保持しているあなた。

58 ご覧のとおり、私たちは途轍もない時代に生きています。それが教会にかかる圧力です。あなたは何かを見たい、あなたは何かを見たいのです。しかし今、神はどのようにして御言葉を監視してそれを立証することができ、その人はその御言葉を信じず、心の中でそれを受け取らないのでしょうか？ 種子に生命がないときに、太陽が種子を照らし、それを生き返らせるにはどうすればよいのでしょうか。それは発芽した種子でなければなりません。したがって、信条はより多くのメンバーを作るために発芽します。しかし、みことばは聖人を作り、信者を作るために発芽します。そうです。神は御言葉を実行するために働きます。彼はそれを立証するためにそれを見守っています。はい。

59 さて、確かにカトリック教会は彼らの業績のために彼らの錨、つまり彼らの北極星を取っています。そして、それは教皇がカトリック教会のローマの終わりへの間違いのないことであると言っていることです。プロテスタント—司教、いくつかの信条:「それは私たちの信条に反しています。」そして、それらのいくつかは、宗

派の信念など、さまざまなことに反対しています。

パウロがここで言ったような気がします。私は使徒行伝第20章と第24章の聖句を見えています。彼は言いました。なぜですか？彼は錨泊されていたからです。ダマスコへの道で彼に会ったので。」もし私がパウロと話すことができたなら...「彼は私を振り返り、正しい方法で私を始めました。私はみことばから離れていました。彼は私をみことばに戻しました。」はい。

60 聞いてください、私もそう感じています。神の御霊から生まれ、神を愛し、御言葉を愛する人は誰でも、神には目的があると感じています。

神はパウロを好転させる目的を持っていました。彼は彼の栄光を「私は彼に示すつもりです」と言わなかったのですか？神が私を救ったとき、神には目的がありました。私は彼の意志を実行することを決意しています。それに追加したり、削除したりしないでください。黙示録22:19は、「誰がそれをするかは...命の書から取られた部分になる」と述べています。私は自分の意見をその言葉に決して加えないことを決意しています。私はそれをそのまま読み、心を開いて受け取るように神にお願いする決意です。「主よ、他の人が見ることができるように、私を通してそれを働かせてください。それが塩辛くなり、他の人が見るかもしれない本物になりますように。」はい。

61 さて、もし彼が私たちの絶対であるなら、他の絶対はあり得ません。あなたは持つことはできません...言います、「まあ、私の教会は私の絶対です。私の信条は私の絶対的なものです。」キリストがあなたの絶対であるならば、あなたはキリストの言葉を信じます。それを行う他の方法はありませぬ。

ご存知のように、私は彼が私を救った時間について考えています。なぜ私が私のように立つのかをお話しします。違いはありません—私はそれを明確にしました。私は持っているといいのですが。しかし、私は...キリストが私を救ったとき、何百万もの人々が罪を模索していました。彼が私を救ったとき、彼にはそれをする目的がありました。彼には私を救う目的がありました。彼はちょうど私のような無知な人を見ておられました、そしてどういうわけか...賢い男性、より有能な男性、それを行うことができる男性がたくさんいたとき—私はここで7年生の教育さえほとんどありませんでした—男性がいたとき学校で学び、学位を取得し、神性と哲学の医師など...

しかし、キリストが私を救ったとき、彼はそれをする目的を持っていました、さもなければ彼は私を救ったことはありませんでした。聞いてください、兄弟たち、私はあなたを愛しています、そしてあなたはそれを知っています。しかし、私はその言葉に二度と戻らないと心の中で決心しています。私はそこにとどまります。それは私がこれらすべての年に縛られてきた私の絶対です。彼にはそれをする目的がありました。そうです。そして、私はその目的を理解し、そのみことばにとどまることを目指しています。違いではなく、意地悪ではなく、神に対して正直で誠実であることです。そうです。

62 さて。あなたはキリストの死がそれに絶対的なものを持っていたことを知っています。偉大な預言者ヨブでさえ、誰もが死を恐れていました。人々の多くは死、恐れを恐れていました。そして、人はいつもそれを恐れていました。しかし、キリストが来て彼を死に至らしめたとき、彼は死を恐れる人々にとって絶対的な存在となります。ヘブル人への手紙第2章14-15節では、罰を支払うために、人のように死ぬという形をとりました。しかし、復活の日に彼は死と黄泉の鍵を持って出てきました。彼はそれを征服しました。彼は来て言った、「恐れるな。私は死んだことがあるが永遠に生きている者である。」そして私たちの絶対は彼にあります。そうです—彼において。そして、彼は神の完璧な言葉でした。彼が彼の言葉を話すとき、それが創造するまで、彼はとても完璧でした。それは風を止め、彼の言葉だけでビスケットを作り、魚を調理しました。ほら、何の支障もありませんでした、彼はとても完璧でした。彼はみことばと彼は一つであると言いました。

63 彼は……神の愛(ヨハネ3:16)は、墮落の下でのセックスの後に生まれたのではなく、神ご自身がこの体に住み、彼の言葉を投影した神の創造力によって生まれた体を生み出しました。。そして神はキリストの中において、世界をご自身と和解させ、どんな信者にとっても絶対的なものにしました。そして彼は彼にたくさんの罪を負って彼の墓に行き、罰を支払った。そしてイースターの朝、死と地獄の鍵を持って立ち上がりました。それは死を恐れる人にとって絶対的なことです。

私にこれを言わせてください:私が行く前に私が説教しなければならないメッセージがあといくつあるかわかりませぬ。あなたが神を本当に信じていて、生まれ変わったとしても、死を恐れなくてください。それはほとんどあなたに起こり得る最高のことです。パウロは、「私にとって生きることはキリストであり、死ぬことは利益です」と言いました。確かに。それは...死を決して恐れなくてください。第2テサロニケ人への手紙で、

私たちは愛する人たちに追いついて、空中で彼に会います。なんとという約束でしょう。

キリストを信じ、私の心に彼の本のすべての言葉に「アーメン」と言わせることは、なんと絶対的なことでしょう。彼の言うこと、私もそれを信じています。私が知っていること: 聖霊が私の羅針盤であること。それは私を彼の絶対的な、彼の北の星、彼の北極星に導くからです。彼は私の絶対、私の太陽、私の柱、私の北極星です。ああ、素晴らしい!

彼は私が見る他の人とはとても異なっています。常に何かを引っ張っています、あなたが引っ張らなければならないいくつかのひも。しかし、ここでは何も引っ張らない。唯一のことは、それはあなたにもたらされます。それは絶対です。キリストは私たちの絶対です。

64 彼の言葉がどれほど違うか見てください。その言葉は古くからのものです。新約聖書と旧約聖書は、蟻継の板が一緒になるように互いに一致しています。何も無秩序なものはありません。多くの人がその本、聖書のその66冊の本を書きました。彼らはそれを何百年も離れた空間に書きましたが、一方は他方を知りませんでした。そして、何が起こったのですか? ある単語を他の単語と矛盾させることはできません。そうです。それが理由です。

聖書は矛盾していると人々が言うのを聞いたことがあります。私はこのアメリカ全土で1年間連続で説教し、神の言葉が矛盾するところを見せてくれるなら、ミニスター達に供物を取り上げさせ、すべてをあなたに与えます。そうです。私は何年もその申し出をしてきました。それは矛盾していないので、まだ誰もそれを取り上げていません。それはあなた自身の小さなピーナッツの頭脳であり、あなたはそれが言わないことを言わせようとしているのです。そうです。いいえ、神の言葉はそれ自体と矛盾していません。彼はそうです、それは...

65 今、宗派は互いに矛盾するでしょう。彼らはこれらの他の星のようです、分かりますね。彼らは世界のように毎回浮かんでいるでしょう。彼らは世界中で、そして世界中で向きを変えます。そして、世界が変わると、彼らはすべて無茶苦茶になります。

しかし、それは羅針盤がそれを指し示す神の北極星、彼の言葉から決して離れることはありません。それはいつも同じイエス・キリストであり、昨日も今日もそしていつまでも変わることがないのです。それは絶対(完全無欠)です。それがその場所です。

ここでこれを見ることが出来ます。今日はここにあり、明日は別のことを信じ、翌日は別の場所で終わります。それが方法です。それは希望に満ちています-出たり入ったり、出たり入ったり、出たり入ったり、出たり入ったりなど。

しかし、あなたは神の言葉に心を向けると、天地は滅びます。しかし、それ(神の言葉)は決して消えることはありません。それは絶対です。それが確固たる基盤です。それは...それは私の羅針盤、私の帆、それは私のガイド、それは私の人生です—それは神の言葉の絶対的なものの上にあります。私はそこで永遠に彼と結びついています。アーメン。他の人は彼らがやりたいことをすることが出来ます—それは彼ら次第です。しかし、私にとって、それは絶対的なことです。私は絶対にそれが欲しいです。シフトしたり方向転換したりするかもしれませんが、彼の言葉はそうではありません。それは常に同じままです。彼は今まで彼の言葉に忠実であり続けます。今、彼をあなたの絶対的なものにしてください。

66 そこに戻った私の問題の時に、私が家族を失い、私の命がほとんど私から奪われたとき...私の小さな女の子は死にました—私は彼女のために祈っていました—そして私が昼も夜も説教をしていた後、そして祈り、そして正しいことをしようと思いました。あなたは私の人生の話聞いたことがあります。あなた方の多くはそれを読んでいます。そして、私の中で、妻が死ぬのを見た場所に来ました...私は彼女の手を握っています。そして私は...私の小さな赤ちゃんはその数時間後に病気になりました。そして、私はそこに降りて、私の中にあるすべてのもので祈りました、そして黒いシートが失望したように見えて、私の祈りに答えることを拒否しました。

それからサタンが私のところに来て言いました、「ほら、あなたはたった20歳です、そしてここであなたは...あなたがしたことすべて、あなたは自分自身を無視しました、そしてあなたはこれらすべてのことをしました。あなたはすべての若い人生を失いました...あなたが他の若い人々のように大きな時間を過ごすべきだったときについて。そして、ここであなたは街角に立って泣いて祈っています。あなたは毎時間、一晚中病院に行きました。そして、あなた自身の血と肉に関しては、彼はあなたの言うことを聞くことを拒否します。」

それは一度誘惑された時でしたが、たまたま思い出しました。私は絶対を得ました。「彼はまだ私を殺しましたが、私は彼を信頼します。」何が来るのか、何が行くのかは気にしません。

67 インディアナ州上院議員、サム・アイルラー、彼は来ました...かつてタバナクルに来ていました。彼は今、約2年で亡くなりました—立派な人です。そして彼はかつて...彼は道を下って来ていました。私は妻と赤ちゃんが横たわっている墓で祈るために行っていました。それは1937年の洪水の直後でした。私はブーツを履いていて、泣きながら道を歩いていました。そして、私の息子である小さなビリーもちようど死にかけていました。そして、医師たちは彼のためにこれ以上することはほとんどないと言っていました。そして、彼はあなたが止めることができないある種の赤痢、感染症を持っていました。

68 そして、私は泣いて、祈っていました、そして私は考えました...まあ、私はまだ神を握っていました。私は泣きながら道を上っていました。上がって聞いてみようと思いました。私はかつて墓のそばで夕方そこに座っていました、そして私は古い鳩がそこに降りてきて歌いに行くのを聞いていました。松が風を吹いているのが聞こえます...むしろ松を通る風が聞こえます、そしてそれは彼らが言うように聞こえました、

川の向こうに土地があり、

彼らは甘いものを永遠に呼びます、

私たちは信仰によってのみこの海岸に到達します

法令;

一つずつポータルを手に入れ、

不滅の者と一緒に住むためにそこに、

いつか彼らは金を鳴らすでしょう

あなたと私のための鐘。

私はそこに立って泣き、見上げると、妻と赤ちゃんにこう言います。「あなたがここに横たわっていないことを知っています。これは私が腕に持っていた遺骨を植えた場所です。しかし、川の向こうのどこかに、あなたはそこにいます。」

69 それで、しかし、見てください...私はある日、墓に座るためにその場所に行き、ブーツを履いて歩きました。古い車が私の後ろに来て止まりました、そしてそれは州議会議員のアイルラー氏でした。彼は車から飛び降り、引っ張って戻ってきて、腕を私の周りに置いた。彼は言った、「ビリー、私は確かに気の毒に思う」。

私は「大丈夫です、アイルラー兄弟」と言いました。

そして彼は「私はやめるべきではなかった」と言いました。彼は私が泣いているのを見ました。

私は「大丈夫です、アイルラーさん」と言いました。

そして彼は言った、「息子よ、私はあなたに尋ねたいことがある。」

私は「大丈夫、どうぞ尋ねてください」と言いました。

彼は言った、「私はあなたが死ぬと思うまで、あなたがその説教壇に立っているのを見ました。」「私はあなたがピークに達するまであなたを早く見たので、あなたを気の毒に思うでしょう」と言い、「昼も夜も出入りしました」と言いました。彼は言いました、「それからあなたの妻と赤ちゃんがそこにいます...ほら、あなたは彼らのことを見てください。」彼は、「キリストは今あなたにとって何を意味していますか?」と言いました。

私は言いました、「あなたは私のすべての慰めの流れ、私への命以上のもの、あなたのそばに私を地上に持っている人、またはあなた以外の天国にいる人は誰ですか?」ほら、私はその絶対的な、嵐が続いていたときに私を支えていた何かを見つけました。

70 誰かが私に言った、「ビリー、あなたはあなたの問題の時にあなたの宗教を守りましたか?」

私は「いいえ、それは私を守りました」と言いました。それがそうでした。力がなくなった時、私は彼と結

びついていて、私にできることは何もありませんでした。私の錨は彼の言葉のベールの向こうにありました、そこで...時々私はそれを理解していません。時々、「何が私に自分のやっていることをさせるのか」と思います。私の中に脈動している何かがあります。兄弟、私はそれをやめられないわけにはいきません。

私は先日、どの組織でも二度と攻撃しないという決意を持ってフェニックスに来ました。あなたが最初に知っていることは、最初の夜、私の前に幻があり、私は自分が砂漠の方を向いているのを見ました。何か私を振り返り、大きくて古くて冷たい教会を見せて、「そこに行く前にそこにいなさい」と言いました。ああ、何と！やめられないことがあります。それは私の内側にある絶対的なものです。それは私にとって私の人生以上のものです。はい。目の色を変える以上にすることはできません。できませんでした。今、彼の恵みによって、私は彼と結びついています。彼は、モーセの時代のように、「私はあつてあるものです」と言われたのでした。

71 モーセ、あなたは彼が絶対(完全無欠)を持っていたことを知っています。彼がそこにいたとき、彼は人が持つことができるすべての神学を持っていました。そして彼は一生懸命に努力した。彼は軍人でした。彼は窓の外を見て、信仰によって(聞いてください!今覚えておいてください!)、信仰によってモーセはキリストの非難をエジプトの宝よりも大きな富と見なしました。彼は自分がしていることを信じていました。彼は絶対にそれを信じていました。彼はその目的のために育てられたことを知っていました。しかし、彼は失敗しました。彼は羊を育てるために出かけました。そして彼は失敗した。

しかし、ある日、砂漠の裏側に戻って、彼は絶対に来ました。彼は本物の何かに出会った場所に来ました。茂みが燃えていました。彼は葉を取り、それらが燃えなかった理由を見るために実験室に行きたくありませんでした。彼はただそれに腰を下ろした。

「靴を脱ぎなさい、モーゼ。」

「私は降りて牧師にこれについて何を尋ねます。」彼にはそれをする時間がありませんでした。彼は靴を脱がなければならなかった。そして彼がそこで聞いたとき...

その茂みの中に生きている神の言葉がありました。「私はあつてあるものである。アブラハムとの約束を覚えています。私は自分の契約を覚えています、そして私はそれらを届けるために降りてきました。」

72 さて、それから彼は絶対的(完全無欠)なものを持っていました。彼は生きている限りそれに縛られていました、そしてそれは彼を天国に連れて行きました。彼はその絶対に縛られていました。神学者の誰が何を言っても、彼はそれを彼に説明するために誰も必要としませんでした。彼はそれを知っていました。彼は神とその声に出会ったのです。彼を荒野から約束の地へと導いた大きな火の柱、そこにある火の柱には声がありました。そして、その声はみことばを立証した神の声でした。アーメン! 私はあなたが今眠っていないことを望みます。

通知してください。その火の柱はその言葉を話し、それを示すためにそれを立証しました...。彼は聖句を引用しました、「私はアブラハムに約束をした神です。私がおその人です。それがイスラエルの問題です。それが問題なのです。私は約束を覚えています、そしてそれが成し遂げられたことを確認するために降りてきました。」

73 神は人を使つてのみ働かれるのです。彼は組織を使わず、機械も使いません。彼はそれをすることができたかもしれませんが、彼は男を選びました。そうです。彼は福音を説くために星や風などを選ぶことができたでしょう。しかし、彼は人を選びました。彼は自分自身を変えません。彼はいつも同じです。彼は救いのために血を選びました。教育や他の何もその場所をとることはありません。血は神の救いのための適切な方法です。それは本当です。

そして今、私はあなたに彼が変わることができないことに気づいて欲しいです。彼がモーセに話しかけたとき、彼は言いました、「モーセ、私はあなたをそこに送ります。しかし、あなたが行く前に、私が神であることをあなたに証明したいのです。」「そこで手に入れたものは?」と言いました。

「杖」と言いました。

「それを捨てなさい」と言いました。そしてそれは蛇に変わりました。彼はそれを再び拾い上げ、それは棒に戻ってきました。

ああ、モーセがなりすましをして立ち上がった場所に来て、彼が棒を投げて言ったとき、「ここで、パロ、神

が私に何をするように言われたかをお見せします。私はこの杖を投げて、それが蛇に変わるのを見せるつもりです。」—そしてそれはそうしました。

パロは言いました。「私も彼らを持っています。私の宗派はそれを生み出すことができます。」それで彼らはやって来て、何人かのなりすましを得ました。

モーセは何をしましたか？ 彼はすぐそこに立っていました。なぜですか？ 彼は神に会いました。彼はそれが神であることを知っていました。彼は自分の役割を果たしました。それは神が動く時です。彼はそこにとどまりました。

74 聖書は、同じことが終わりの時に繰り返されると言っています。ヤンヌとヤンブレがモーセに耐えたように……それは本当です、見てください。しかし、彼はそこに立っていました。それから彼は神の手が降りてくるのを見ました、そしてそのヘビは彼らの残りをむさぼり食いました。それらの棒がどうなるかに気づいたことがありますか？ 彼らはこの一本の棒の腹にいました。モーセはイスラエルの子供たちを同じ棒で荒野に導き、その中にヘビがいたと思います。なぜですか？

理由知ってる？ モーセがこの燃える茂みに出会ったとき、あなたは知っています…そしてその燃える茂みは神、その光、神であることが証明された火の柱であることが証明されました…そして私は神がモーセに来たと信じています。彼の創造力で彼を見てください。モーセはその時火で輝いていました。あなたは私が今どこに行くのか知っていますね？ 確かに。ペンテコストのように。

75 モーセが火を持っていたことに注目して下さい。火はモーセにありました。モーセが何を言おうとも、それはモーセではなく、神が語っていたからです。そして、火の柱が茂みを離れてモーセに来たので、彼は彼のしるしを実行しました。アーメン！ ああ、兄弟、私が何を言っているのか分かりますか？ 上がった同じイエス様、ペンテコステの日に聖霊と火の形で再び戻ってきてください。彼はそれをするだろうと言ったので、それは彼がしたのと同じことをする人々にあるべきです。私たちはどこにいますか？ 意味がわかりますか？ モーセ、火はモーセにありました。それは茂みを去り、モーセに来ました。

私たちは火を炉に入れようとしています。それが私たちが得たすべてについてです。私たちに必要なのは、イスラエルを導いたのと同じ火の柱である聖霊の火です。確かに。

ああ、あなたは「さて、ブラナム兄弟、私はそれに気をつけます」と言います。

76 ちょっと待ってください。豊富な経験を持つ偉大な神学者であるパウロが……しかし、ダマスコへの道で彼は打たれました。彼は見上げると、その火の柱がありました。彼はそれが神であることを知っていました。彼はそれが神であることが聖書で立証されているのを見て、彼を「主」と呼びました。「主よ、あなたは誰ですか？ 何ができますか？」

彼は「私はイエスです」と言いました。

それで解決しました。パウロには絶対的な存在がありました。彼は旧約聖書の神が新約聖書のイエス・キリストであることを知っていました。そこで彼は錨泊しました、そして何も彼を動かすべきではありません。確かに。彼には立証がありました。なぜですか？ 彼の民をエジプトからイスラエル、パレスチナに導いたのと同じ火の柱が、イエス・キリストであると主張してそこに立っていました。それから彼は自分がどこにいるかを知った。それから彼は準備ができていました。彼が癒されて聖霊で満たされるとすぐに、彼は行く準備ができていました。ほら、

77 しかし、彼には絶対的なものがありました。それはアグリッパの前に彼と、彼らの時代のすべての偉大な男性と女性の前にとどまりました。

彼はそこに立つてみことばを懇願しました。なぜですか？ 彼はみことばが神であることを知っていました。誰がヘブライ人の本を書いたのですか？ パウロ、確かに。彼はそれをするように促されました。しかし、なぜですか？ 彼に出会ったその火の柱は彼の中にありました。それが彼が書くことができた理由です。

それがモーセが聖書の最初の4冊の本を書いた理由です。なぜなら、その火の柱が……創造がどのように始まったかを彼はどうやって知るのでしょうか？ 彼は他の人についてどうやって知るのでしょうか？ 彼の中にあつた、茂みの上にあつた同じ火の柱が茂みから外れて彼の上にあつたからです。そしてそれは立証され、それがそうであることを証明しました。コラと彼らはそれに反対する組織を始めたかったのですが、うまくいきませんでした。失敗しました。

モーセには絶対的(完全無欠)なものがありません。

78 パウロは同じ絶対的、同じ火の柱、同じ聖霊、同じ神を持っていました。「私はいた」または「私はなる」ではありません。「私はあってあるもの」(常に現在形)。

ヨシユアには絶対的な存在がありました。それは彼がチーフキャプテン(イスラエルのチーフキャプテンのホスト)に会い、壁の周りを行進するように彼に言った時です。彼らは皆で強化されました...ああ、男！あなたは入りにくいと話します！誰も彼を入れないので、そこでリバイバルをするのは難しいです。彼らは皆彼に閉じこめられていました。しかし、彼はチーフキャプテンに会いました。彼は彼に何をすべきかを言いました—ただ神の完全な鎧を着て、行進し続けてください。アーメン。壁が倒れます。

そして人々が叫び、ラッパが鳴ったとき、それは彼の絶対的なものでした。彼はキャンペーンに参加し、すぐにエリコに入りました。確かに。彼は絶対的なものを持っていました—チーフキャプテンからの...の言葉。

79 ヨハネは、彼が若い頃、訓練しなければならないことを知っていました。彼は救世主を紹介しなければならなかったのです。彼はその人でした...彼は彼が誰であるかを決して知りませんでした。彼はどこかにいました。そしてヨハネは、自分が神学校の経験をただ受け取ることにはできないことを知っていました。彼は絶対を持っていない必要ありませんでした。彼は絶対に真実であるために何かを持っていない必要ありませんでした。

さて、兄弟たち、私はあなたに何かを聞きたいです。ミニスターたちは、違おうとしているのではなく、意地悪でもありませんが、正直に言うと、今日はその日だと思いませんか。私たちが生きているこの混乱の中で、私たちはこのことについて確信を持っている必要がありますか？違いが多すぎます。

80 そしてヨハネは彼が絶対に確信していなければならないことを知っていたので、彼は彼の父の学校に決して行きませんでした。彼が司祭になることを学ぶために戻ったとは何も言われていません。しかし、彼は荒野に行き、彼が呼ばれるまで荒野にいました。それから彼はやって来て、群衆はそこに立っていました。マラキ書の3章がそう言ったので、彼はこの救世主を紹介するように定められた人だったので、彼は救世主が彼の時代にいと確信していました。「メッセンジャーを顔の前に送ります。彼は道を整えるでしょう。」

ヨハネは自分がどこに立っているか知っていました。どんなに多くの司祭が言っても、「あなたは...時間を言うつもりです...私たちはここで起きました...毎日の犠牲はなくなるのですか？」

彼は、「犠牲を取り除く神の小羊が来る時が来るだろう」と言いました。彼の顔にささやきをかけた泥の中に立っていて、あなたは今日あなたの家から逃げるでしょう。

ありました。ほら、私たちが神を入れようとするとき、神は階級や魅力の中にいません、そして私たちはペンテコステ派の人々……神は謙遜な状態にあります。

そこで彼は立って見ていました。そして彼は紹介していました。彼は言いました...彼は彼がそこにいると確信していた、と彼は言いました、「あなたの中に、あなたが知らない人が立っている」。ああ、私の！なんて叱責でしょう。「あなたの中に、あなたが知らない人がいます。」

81 ちょっと彼を真似したら、それはいけにえのように聞こえるかもしれません。多分私はしない方がいいです。

あなたが知らないあなたの中の一人。あなたは彼を知っていると主張しますが、知りません。ゴルゴタ、彼らは彼らが仕えていると主張したまさにその神を殺しました—彼らは彼を知りませんでした。

ヨハネは言った、「あなたの中に一人います、そしてあなたは彼を知りません。」そしてある日、彼はそこを見渡して、天から鳩が降りてくるのを絶対に見ました、そして声がありました。他の誰もそれを見ませんでした。他の誰もそれを聞いていませんでした。しかし、彼はそれを見ました、そしてそれは絶対的なものでした—ジョーンズ教授や他の誰かではありませんでした。それは「御霊が降りて行き続けるのを見る者の上に、聖霊と火でバプテスマを授ける者」でした。それが神の神の証明であり、そうすることです。それは絶対的でした。ジョンの心には疑いの余地はありませんでした。そこに、まさに神が言われたことが起こるだろうと言われました。ありました。ですから、その普通の人に飛びついたのはヨハネの絶対的なものでした。彼はそれが真実であることを知っていました。

82 さて、これらのいくつかの言葉を言って締めくくります。絶対が必要だと思いませんか？ 本物の何かが必要だと思いませんか？ 確かに。私たちは...あなたが「これだ」と言うことができる何かが必要です、それにあなたの手を置いてください。「これだ。」わかります...どうやってやるの？ 誰もが「これだ、これだ」と言います。しかし、それは聖書的で絶対的なものでなければなりません。

締めくくる前に、ちょっと個人的なことをお話ししましょう。兄弟、姉妹、私がバプテスト教会に留まりたいかどうかを選択したとき、それは私にとって彼らのどれと同じくらい良いことです。大丈夫です。

しかし、時が来たとき、彼らは私がみことばに妥協しなければならないと私に言わなければなりません。今それは...私はそれで作られていません。いいえ、ほら。みことばが最初です、見てください。「まあ」と彼らは言いました、「あなたがそれをしなければ、あなたはもはやバプテスト教会に所属することができません。」

私は言いました、「私はしません...私を救ったのはバプテスト教会ではありません。私を救ったのはイエス・キリストでした。彼は私の究極です。彼は私の立場であり、彼は私の絶対的な存在であり、彼と私は繋がれた柱なのです。そこに私は立っています。」

83 さて、私が間違っただけを持っているなら、神はそれを決して確認しないでしょう。しかし、あなたが正しいものを持っているなら、神はそれを確認する義務があります。あります。そしてそれがその証拠です。それが正しい場合、神はそれが正しいことを証明する義務があります。それが間違っていれば、彼はそれとは何の関係もありません。

ですから、最初のリバイバルの後、川でバプテスマを受けていたのを覚えています。そして、私は17人目を連れ出しました。その時、私の妻は土手に立っていた小さな女の子でした。私は最初の妻(それは死んでいます)とまだ結婚していたわけではなく、そこで彼女は土手にいました。そして、彼らは皆そこに立っていました。何百人もの人々、そうです、4000人か5000人、多分それ以上、土手の上下で、6月の本当に暑い午後でした。

84 そして私は水中に出て、候補者(約17人目)を連れて彼にバプテスマを授けました。リバイバル後、約500人がバプテスマを受ける必要がありました。そして、私はこの人と一緒に水中に出ました。私は手を挙げ始めました。私は「天のお父様」と言いました。

そしてその頃、何か私を震撼させました。「どこだ？」と思いました。私は周りを見回しました。私が見る限り、誰もが頭を下げていました。土手に戻ると、壁一面に車や人が山積みになっていた。もう一度見ていると、「見上げて」という声が聞こえてきました。そして、私は見上げるのが怖かった。私はただの子供でした。私たちはその写真を手に入れました。私は「お父さん、...」と言いました。何か「見上げて」と言いました。手を下ろしました。

私がバプテスマを施すことになっていたこの若い人は、私を顔で見ました。彼は言った、「まあ、ビル兄弟?」

私は「聞こえましたか?」と言いました。

彼は「いいえ」と言いました。

私は「天のお父様……」と言いました。

彼は「見上げなさい!」と言いました。

私はこのように見上げると、空から降りてくると光の柱がぐるぐる回って来て、そこからの声が轟音を立てて降りてきて、こう言いました。「バプテスマのヨハネがイエス・キリストの最初の到来を予告するために送られたので、あなたが送った……」神よ! 私はその光を見ました。小さい頃から見ていました。

私は人々に伝えようとしていました。彼らは「あなたは気が狂っている」と言いました。

85 しかし、科学的研究である故ジョージ・J・レイシーが調べたとき...。彼らがそれを写真に撮ったとき、それはまったく同じでした。写真に写っています。科学的な証拠はそれが正しいことを証明しています。私にとって、それは私に一つのことを決して言われませんでした、まさにこの聖書にあります。

私とその火を見てそれを聞いて、みんなが叫び、気を失い、そして落ちて、そこを見て、その光を指して

いるのを見たとき...紙、ルイビル紙は素晴らしい記事を詰め込み、それはAP通信に掲載されました、カナダ全土そして至る所で。「バプテスマを施している間、地元のバプテスト牧師の上に神秘的な光が現れます。」「神秘的」—理解するのが難しい。彼らは何回それを取りましたか？事実上、ここにいるすべての人があなたの家でそれを手に入れたと思います。唯一の超自然的な存在がこれまでに写真に撮られ、科学的に写真に撮られたので、それはワシントンDCにあり、著作権で保護されています。

86 それは何でしたか？ その同じ光、同じ声が話し、「イエス・キリストは昨日も今日もそしていつまでも変わることがない」と言いました。それは私にとって同じ声です。それは同じ仕事をしているので、火の柱が向こう側にあったのと同じです。イエスは言われました、「私は神から来て、神に行きます。しばらくすると、世界は私をもう見なくなります。」彼は来ました...彼はごちそうでこの地上にいたとき、彼は「私は私である」と言いました。

あなたは「まあ、あなたは50歳を超えていませんが、あなたは言いました...あなたはアブラハムを見たと言いますか?」と言います。

彼は、「アブラハムより前に私はあるのである」と言いました。

彼はそこにいました。それは何でしたか？ その光、その火、その神、その霊。神は燃える火です。彼は光です。そしてそこにあったのは...イエス・キリストに現れました。イエスが墓からよみがえられたとき、それは戻ってきました。しかし、彼がパウロに会い、ダマスカスに降りてきた日、彼は再び神に立ち返りました。彼は「私はあなたが迫害しているイエスです」と言ったからです。兄弟たち！ 眠らないでください。その同じ神が今私たちの中において、イエス・キリストが昨日も今日もそしていつまでも変わることがない事を彼自身に証明しているのを見ませんか？ それが私の絶対です。

87 彼は私に一つのことを言ったことはありません。

もし彼がこの聖書に反することを一つ私に言ったとしたら、私はまだ誰も私の前に立ってそれについて異議を唱える人がいませんでした。仲間は彼が一度行くつもりであると言いました、そして彼はそれをしませんでした。彼は現れなかった。彼は私が思っていたよりもセンスが良かった。彼はそれをするよりもよく知っている。あなたはそれをするために会議で一度立ち上がった仲間が麻痺していて、彼らが彼を詰め込んだことを知っています。私の絶対的なものは明らかにされた神の言葉であると信じているので、私は心配する必要はありませんでした。これに私は私の魂と体を置きます。

なぜですか？ 彼は私に一つのことを言ったことはありませんが、それは絶対に聖書的なことでした。彼はあなたの前に私に一つのことを言ったことはありません...私はあなたの誰かを充電に連れて行きます。主は主の名においてあなたに何かを語ったことがあります、何が起こるのでしょうか？ まさにその通りです。それはなんですか？ それは「この岩の上」、この言葉の上にある.....それが私が啓示を得る場所です。それを明らかにするのは彼からです。私は教育を受けていません。私は勉強しようとはしませんし、それを知らうともしません。私は彼が私に言うようにちよどします。それから彼が私にここを見るように見せてくれたとき、そこにあります。私はそれを見さえしませんでした、そしてここにそれがあります—そしてそれはそれ自身を明らかにします。それは私の絶対です。それはこれらの年を通して私を抑え込んでいました。兄弟たち、私が他に助けられる方法がなかったとき、それは私を助けてくれました。

88 それによって死にたい。

私が死ぬ時が来たとき、モーゼのように、その岩がそこに立っているのを見ることを願っています。そして、私はそれを踏んで、何人かの棺を運ぶ人に私を片付けてもらいたいです。それまで、私はそのみことばに忠実に生きるつもりです。神を助けてください。それは私の絶対的なものだからです。誰に対しても悪意を持ち、すべてに対して愛と恵みを持っているからです。それが正しくない場合、神はこの説教壇に立って私を死に追いやる可能性があります。私は誰に対しても悪意を持っています。私はみんなが大好きです。そして、あなたは知らないのですか...あなたは裁きの時に真の愛をするためにあなたがそのような訂正をしなければならないことを第1ヨハネの手紙4:17を読んだことがありますか？ 違いはありません。それは愛です。愛は厳しく、愛は懲らしめられます。

89 妻を酔わせて一晩中走り回らせ、翌朝来て、「はい、親愛なる、あなたが楽しい時間を過ごしたことを願っています」と言う男性は、男性の言い訳にはなりません。どんな男でも彼の妻をそこに出させてショーツを穿かせ、そしてこれらの小さな古い水着(ビキニ、またはそれが何であるか)をこれらの人々の間に配置させたので、私はあなたが男であるという希望さえほとんどありませんでした。そうです。

人間は、上腕骨がどれだけあるか、筋肉がどれだけ大きいかによっては測定されません。彼は彼の性格によって測定されます。その通りです。そして、性格は神の言葉から来ています、そしてそれだけです。そして、説教者であると主張し、その言葉を否定する説教者は、私には神の性格がほとんどありません。アーメン！彼がしばらく聞いてくれるなら、いくつかの希望があるかもしれません。ええ。さて、私はあなたに批判的になりたくありません。私はあなたを愛しています、つまり。しかし、それは私の絶対的な兄弟たちです。この言葉は「攻守はあ仰せになられる」なのです。あなたはそれが本当であることを知っています。

90 私はカールソン兄弟がまだここに座っているかどうかを探しています。彼はもういなくなったと思います。はい。彼はしばらく前にここで話していました。大シカゴミニスター協会のその集まりがシカゴにいたとき、彼はすぐそこにいました。なぜ、2、3日彼らは私をそこに引き込み、私が教えていたいくつかのことについて私を石炭の上に梳かしました。これについて、そしてこれらのことについて。

そして、それが起こる3夜前に、聖霊が私を起こして、「あそこに行って、その窓のそばに立ってください」と言いました。私が行ったところ、稲妻が点滅していました。彼は言いました、「彼らはあなたのために罫を仕掛けていますが、行くのを忘れないでください。私はあなたと一緒にいます。」私はカールソン兄弟、トミー・ヒックス兄弟(皆さんは彼を知っています。私たちはここでそのテープを手に入れました。)を連れて行きました、そして私は...彼らは私が彼らと一緒に朝食を食べるために翌朝行くことを望んでいました。私たちは町と田舎に行き、そこに座った。そして、私はトミーをただ梳かすだけだと思いましたが。彼は私の良き友人、大切な兄弟です。

そして私は「トミー、私は彼らの牧師たちに会わなければなりません」と言いました。私は言いました「あなたは神の医者です 私の少し古い無知な話し方」と私は言いました。「彼らの仲間に出会ってきませんでした。私のためにそれをしてくれませんか？ 私はあなたに多くの恩恵を与えました。」

彼は言った、「ああ、私にはできませんでした、ブラナム兄弟」。

91 カールソン兄弟と彼らはお互いを見て、私は言いました、「あなたはそれを私から隠していると思いますか？ なぜあなたがそれをしないのか知っています。」私は言いました「聞いて それは、その協会が私に質問する何かを持っているからです。」そして、彼らは両方とも床を通り抜けることができるように見えました。

そして彼らがそうしたとき、私は言いました、「確かにそうです。しかし、私に言わせてください、ハンク兄弟...」(彼は今このどこかに座っています。彼はこのあたりにいます。そして、彼はここに座っています。)私は言いました...(ハンク兄弟-あなたは彼に証言させます。)それで...(私たちは少し前にそれについて話しました。)そしてそこで私は言いました、「ハンク兄弟、聞いてください。あなたはそのホテルの部屋を借りましたね？ しかし、主はこう言われます、彼らはあなたを断るでしょう。」

彼は言った、「ブラナム兄弟、私は私の預金を手に入れました。」

「私はあなたが何を起こしたのか気にしません。あなたはそれを手に入れるつもりはありません。緑の部屋がある場所に行きます。これは茶色です。そして、ミード博士はここに座ります(そして、まあまあ、そしてまさに彼らが座っている場所に)。」そして私は言いました、「私のためにパンチを引っ張ってはいけません。聴衆に私を紹介し、残りは私に任せてください。」

彼は言った...

92 そしてその朝、彼がそこに来たとき、すべての人がちょうど正確に座っていました...彼らはその場所をキャンセルしました、そして彼はその場所を得るためにそこに町と田舎の場所を手に入れなければなりません。一ちょうど正確に茶色の部屋。ミード博士がそこに座り、残りはすべてその場にいました。そして私は彼を見渡し、トミー・ヒックス兄弟が私を見ました。

彼は言った、「ブラナム兄弟、私は気を失いそうな気がします。」

そして彼は言いました...私は「心配しないで」と言いました。

それで、カールソン兄弟は立ち上がって言いました、「さて、あなた方の多くがブラナム兄弟に反対することを知っています、そしてそのようなことですが」と言いました。「一つだけあります。彼はここに立つことを恐れていません。」そして、「今、私はそれを彼に引き渡すだけです」と言いました。

そして私は言いました、「さて、ここにいるあなた方一人一人、これがあなたが私に対して得たもので

す。」そして、私は4つまたは5つ以上の異なるものを呼び出しました。私は言いました、「私は誰かに彼の聖書を持って来て、私のそばに立ってそれを反証して欲しいです。確かに。そして、あなたがそれをする事ができないならば、それから私の背中に近づかないでください。」そうです。はい! はい、先生。

93 同じことで、インドのボンベイの向こうに立っているのは、盲人がそこに立っているときです。そして、彼らはマギスと他のすべてのものがそこに座っていて、彼らは...聖人、モハメッドと仏教徒、そしてすべて...私はこの男が彼の視力を得ようとしていた幻を見ました。私は言いました。「そこにいる人の一人がここに来て、彼に視力を与えましょう。私は今日、17の異なる宗教によって楽しまれ、あなた方全員がイエス・キリストを否定しました。」私は言いました、「もしあなたの宗教がとても素晴らしいなら、この人に視力を与えに来てください。」

あなたは何と言いますか? 彼は太陽を崇拝する人でした。聖霊のように...; しかし、彼らはそれがテレパシーだと思っていました、ほら、私は彼らの心を読んでいました。そして私は、「なぜ、確かに創造の神……人が正しいことをしたいのなら、創造の神が彼を正しい状態に戻すことは間違いない」と言いました。ビジョンの中でそれが起こるのを見ていなかったら、私は何も言わなかっただろう。しかし、私はその時知っていました。ほら、あなたはあなたが想像する何かを取りたくないのです。あなたは自分が正しいことを確信して死にたいのです。そうすれば、何が起ころうとも何が起ころうともかまいません。彼はあなたと一緒にそこに立っています、そしてそれはどのような違いをもたらしますか? そこであなたは何が起こったのか知っています。盲人は視力を受け取った。

94 約2、3ヶ月前、私は部屋に立っていて、隅で話している声が聞こえました。私は妻を起こしてそこでそれを見ようと思いました。そこには...前の朝、ベッドに立っていて、彼が私に言った後、私を非難する恐ろしいものがありました...私は大きなマンバが走っているのを見ました(それはアフリカのヘビです)、そしてそれは人々を殺そうとしています。そして、私は...私の兄を追いかけしていました。そして私は叫びました、「ああ、神様! 何ができますか?」

彼は言いました、「あなたは彼を縛る力を与えられました。勇気を出してください。」

私は彼に話しかけました、そして彼の尻尾は空中に上がり、ぐるぐる回って、そして(ちょうどこのこの投手ハンドルのように)、そして窒息死しました。青い煙が彼から飛び出した。

翌朝目が覚めたとき、そこに横たわっていたので、「起きて子供たちを学校に連れて行ったほうがいい」と言って見渡しました。この恐ろしい見た目のものがありました—それは面白い紙の中で路地のOopのように見えました—それから大きな大きな角が突き出ていました。彼は行っていました...彼らが納屋から行くように、鶏が鳴く、または歌うように聞こえました。私はそれを見て、「メダ、メダ、ハニー」と言いましたが、彼女は目を覚ましませんでした。「それは彼女を死ぬほど怖がらせるだろう」と思い、そこでちょっと待って、立って見守っていました。

95 人々は悪魔について話し、時には彼らが何であるかさえ知りません。そうです。しかし、多分、あなたは毎日彼らに真っ向からぶつかります。しかし、あなたはそうするでしょう。

通知してください。しばらくして、彼は私を非難していました、「あなたには神に対して力がありません。あなたはただのハッターです。あなたには力がありません。」

私は言いました、「サタン、あなたは私にとって罪です。イエス・キリストの名において私の邪魔にならないように」と彼は去りました。私はそのベッドに少し横になり、起き上がり始めました。本当に甘い気持ちが出てくるのを感じました。「今、聖霊は近いのだろうか?」と思いました。そして、隅に...だから私を助けてください(これが私の心の上の私の聖書です)、私の人生で今まで聞いた中で最も甘い声は言いました。「どこかに行くことを恐れなくてください、そして何もすることを恐れなくてください。どこへ行っても、イエス・キリストの絶え間ない存在があなたと共にいるからです。」

96 それで解決しました! 彼らを怒らせてください! 私は絶対を得ました。それは生きている神の言葉なので、私の錨はずっと先にあります。アーメン。

あなたは彼を信じますか? ちょっと頭を下げましょう。あなたが今その絶対を持っていないなら、それを手に入れてください。もしあなたがその絶対的な、聖霊の心の保証を持ちたいのなら、手を挙げて言ってください。「私は神の言葉に句読点を与える何かを欲しいのです。そうすれば神の言葉が明らかにされるのを見ることができます。神はあなたを祝福します。それは建物のいたるところにあります。ありがとうございます。」

私はあなたに真実を話しているだけです、友よ。通り過ぎないでください。私は主張していません...私は何でもありません。私はあなたの兄弟です。メッセンジャーに注意を払わないでください。あなたはメッセージを見ます。メッセンジャーを見ないでください。神はあなたからそれを奪われます。彼は自分の栄光を誰とも共有しないでしょ。うです。メッセンジャーを見ないでください。メッセージを見てください。男がここに駆け込んだ場合(黒、黄、茶色、ぼろぼろの可能性がありますが)、100万ドルの銀行為替手形の小切手を受け取っていれば、彼の肌の色や服装は気になりません。それは彼があなたに持っているメッセージです。

さて、私の文法や物事を見ないでください...あなたは私が今ここにいるイエス・キリストについてあなたに話しているのを覚えているだけです。あなたは心から彼を信じます。あなたは彼を信じるのを忘れないでください。

97 私は今、彼が私に何を言われるのかを見えています。頭を下げて祈り始めてください。ただ信仰を持ってください。疑わないでください。

今、天の父よ、それはすべてあなたの手の中にあります。天のお父様、今、ここにいる男性と女性が、これは簡単なことではないこと、つまり人間であり、男性の中で生き、人々と一緒に暮らすことではないことを理解するように祈ります。天の父よ、彼らがこれを理解し、あなたの僕があなたのことを話そうとしていることを知ってくれるように祈ります。そして、私はあなたがあなたの言葉を守っているのを見つけました、主よ。私はそれが本当だとわかりました。あなたとあなたの言葉は同じものだと思います。

そして、あなたは私をここまで無事に運んでくれました、父よ、そして人々が彼の光を見て見たその天使が.....それは火の柱の中にあります。主よ、心からそれが私たちの主イエスであると信じています。私たち全員が崇拜し信じているのは彼の霊、聖霊だと私は信じています。

神よ、私たちが今それを認識し損なうことがなく、理解して戻ってきますように。そして、教会が自分自身を清めますように。すべての宗派が...父よ、私はあなたがそれらの宗派を解体することを祈りません。しかし、私は聖霊がそれらの宗派に入り、彼らがそうなることを祈ります...彼らは物事を異なって見、そして彼ら全員が一つの兄弟になることができるように。叶えて下さい。

98 主よ、彼らの素晴らしい協力に感謝します。

もしあなたがこの中にいなかったら、誰も私を入れさせなかったでしょう。しかし、あなた、あなたは私にこれらの牧師たちに好意を与えてくれました、そして主よ、あなたが彼らを祝福してくれることを祈ります。私は彼らのために、特に一人一人のために祈ります。

ウィリアムズ兄弟のために祈ります。主よ、彼に彼の心の願いを与えてください。ああ、私はあなたが彼を助けてくれることを祈ります—彼とウィリアムズ姉妹と彼らの願い。シャカリアン兄弟、シャカリアン姉妹、この偉大な信徒グループのこれらすべての幹部たち、あなたはこの最後の日に、兄弟たちを団結させるためのメッセージを詰めるために呼びかけました。主よ、彼らが決して宗派にならないように。彼らがそれらすべてから解放され、腕を伸ばして、御霊から生まれたすべての兄弟を受け入れますように。それを許可します。

すべてのグループを祝福してください。一体感と...すべての異なる小さなグループを祝福してください、主よ、それは彼らの異なる考えを持っています—三位一体、そして神は2人、神は3人、そして神は...ああ、これまで何でも彼らは信じています、神様。真の神が一人いることを彼らに知らせてください。イエス・キリストは彼の息子です。主よ、彼らがこれらのことを理解できるようになること、私たちには4つか5つの神がないことを認めてください。私たちには3つの役職に1人の神がいます。父、子、聖霊に同じ神がいます。主よ、今日、啓示が彼らに夜明けを迎えますように。

99 この騒ぎが続くのをやめ、男性と女性が一緒に交わり、キリストの中で一つになることができますように。なぜなら、これらの議論ややさしいなことには、今ではその時間は遅すぎるからです。私はあなたを信じています...そして私は、父よ、あなたが生き返るようにあらかじめ定められていたすべてのものがあなたの声を聞いて来ると信じています。「私の羊は私の声を聞くでしょう。」そして、私はあなたがそれを認めると信じています、主よ。今彼らを祝福してください。

ここには、あなたを救い主として受け入れたい、そしてあなたを絶対的なものとして受け入れたい、彼らが信仰を置くことができる何か、彼らの心がすべての言葉に句読点を与えるような多くの手があります。そしてそれを明らかにします。認めてください、父よ。イエス・キリストの名において、私はそれを尋ねます。

100 さて、あなたが一緒にそしてこの小さなグループにいる間、私はあなたにちょっと祈って欲しいです。私はこれをしたことがありませんが、私はそれをするように導かれたと感じています。ただ祈り続けなさい。そして、ここで私を知っていて、あなたが病気であるか、あなた自身または誰かを必要としている、あなたが私を知っていることを知っているあなたの手を挙げて、私があなたを知っていることを知っている人は何人いますか？ どこでも手を挙げてください。ほら、それはまるで周りのように見えます。今、あなたは手を下ろします。

さて、あなたが私を知らないことをあなたが知っている人たち、そして私があなたを知らない人たちは、手を挙げてください。それでも、どこでも。それらを区別する方法はありません。

101 さて、私はあなたに祈って欲しいです、誠実に祈ってください。今疑わないで、ただ祈ってください。そして、聖霊に任せましょう...さて、もし私がこれらのことを話したなら...今、あなたはよく知っています、そしてあなたが誰であるか、あなたが何であるか、それについて何であるかを私が知ることは全く不可能です。あなたが間違っている。さて、何が起こりますか？

イエスは終わりの時にこれと同じことを約束しませんでしたか？ 神が肉体で現されたとき、「ソドムの時代のように」と言われたとき、彼はそこで言わなかったのですか...？ その男がそこに来て、牛の肉や子牛を食べて牛乳とパンを飲んでいるだけで、彼は「サラはどこにいるの？」と言いました。

「彼女はあなたの後ろのテントにいます」と言い、彼は何をするつもりかを話しました。

彼は「私はあなたを訪ねるつもりです」と言いました。アブラハムは彼を「エロヒム」、主なる神と呼びました。そして彼は言いました...サラは自分自身に笑いました、そして彼は背をテントに向けて、「なぜサラは笑ったのですか？」と言いました。

イエスは、「それがそうであったように……」と言われました。

102 ご覧のとおり、自然の教会、つまりロトと彼のグループである自然の教会がありました。彼らは現代のビリー・グラハムなどをそこに連れて行き、オーラル・ロバーツと彼らに呼びかけました。彼らは盲人を打ちのめし、福音を宣べ伝えるほどの奇跡をしました。

そして、ソドム人がいました。常に3つのグループがあります。ソドム人、あなたは彼らが何をしたかがわかります。

しかし、選ばれた、ペンテコステ派、いわゆるアブラハムは、すでにエジプトから、すでにソドムから、土地の貧しい土地に座っていました。彼らがどんなメッセージを受け取ったか分かりますか？

103 さあ、今日見てください。いつだったのか、いつソドムに行ったのか教えてください。覚えておいてください、それはアブラハムでした—むしろA-b-e-r-h-a-m、A-b-r-a-h-a-m。メッセンジャーが名前の最後にh-a-mを付けて地元の宗派の教会に行ったことがあったのはいつですか。G-r-a-h-a-m。ペンテコステ派のグループはどうですか？ それは歴史上知られていませんでした。私は最近、名前をチェックしてそれを通り抜けました。

あなたは「名前は何の意味もない」と言います。

では、なぜサウルは彼の名前をパウロに変えたのでしょうか？ なぜシモンはペテロにしたのですか？ なぜヤコブはイスラエルになったのですか？ 確かにそうです。

104 神に信仰を持ちなさい。神があなたに与えようとしていることを見落とさないでください。

さあ、祈ってください。「主イエスよ、憐れんでください」と言います。私が間違っていなければ(頭を下げている間、私はここを見えています)、それは私の右側に座っているカール・ウィリアムズ姉妹だと思います。そうですか、ウィリアムズ夫人。私は...ここ、カール・ウィリアムズ姉妹？ 彼女が私の右側に座っているように見えました。よくわかりませんでした。はっきりさせましたか？ そうではなかったと思います。私は知っている誰かに会おうとしています。周りを見回すと、ここにダウチ兄弟と姉妹が座っているのが見えますが、彼らは教会の出身です。

105 あのアウトロウ夫人は私の左側にいますか？ そこに立って、それがあなた方全員だと私が思った人です。アウトロウ夫人、私はあなたを知っています。あなたは私が知っている人です。何かお聞きしたいのですが。あなたは私をまっすぐに見ています。私が神の僕であると信じますか？ 私が教えるこれらのことが真

実だと思いますか？ さて、アウトロウ夫人、私が以前ここにいた時から一年以上、私が知っているようにあなたと話をしていません。いいえ、先日レストランで手を振ったと思います。ここを見てください。

しかし、あなたは自分自身のためではなく、他の誰かのために、あなたの心に重荷を負っています。それは若い女性です。それはあなたの義理の娘です。神がその義理の娘の問題を教えてくれると信じていますか？ 彼女はある種の副鼻腔の問題を抱えています、そしてまた彼女は緊張(神経過敏)しています...本当の、本当の緊張。大丈夫です。心配しないでください。それは彼女を去るつもりです。彼女はその時、ここに座ってそれを感じました。それは彼女を去るつもりです。ただ信仰を持ってください。

信じますか？

106 ここに私の目の前に座っている女性、全く見知らぬ人がいます。しかし、あなたはその光が彼女の上にとぶら下がっているのを見ることができませんか？ 彼女は体が弱くて苦しんでいます。彼女はここから来たものではありません。彼女はカリフォルニア出身です。私はその女性には全く見知らぬ人ですが、彼女は私が今彼女に話していることを知っています。その光が彼女にかかっているのが分かりますか？ 私は彼女を知りません、彼女を見たことはありません。しかし、彼女の名前はエリオット夫人です。あなたが心から信じるなら、あなたは家に帰り、元気になります。信じますか？ 大丈夫です。さて、もし私が見知らぬ人ですべてなら、手を振って...そのように、見てください。手を挙げて、心から信じて言ってください……大丈夫です。信仰を持ちなさい。

こちらが目の前に座っている女性です。すぐそばに彼女の夫がいるに違いありません。彼女もそこに座っていて、筋肉に問題があります。彼らはそれにけいれんを起こしました。そうです。はい、奥様。ダーウィッチ夫人、心から信じるなら……信じますか？ あります。私はあなたを知りません、あなたの名前を知らなかったか、それについて何も知りません。しかし、それは本当ですよ？ そして、あなたはそこに座って、「主よ、それを私にしましょう」と言っていました。そうであれば、このように手を前後に振ってください。そうであれば手を振ってください。

107 そういう事なのです。私は私の人生で彼女に会ったことはありません。天のお父様はそれらが真実であることを知っています。そうです。

それはなんですか？ それはイエス・キリストです。何してるの？ それはまさに彼が終りの時にそれがするだろうと彼が言ったことです。さて、それが正しく、神がそれを実行し、それが正しいことを示しているなら、私が説教している言葉は正しいのです。なぜなら、それは神が彼の言葉を守っているのと同じだからです。主を信じなさい。あなたの生ぬるい道から離れなさい。ハリウッドのようにあなたを引きずっているこれらのもの、他の教会のようにあなたを引きずっているこれらのものから離れてください。神に戻り、あなたの心のアンカーを保持する絶対的なものを手に入れてください。

何人がキリストとその経験をしたいですか？ 彼がここにいることを知っている彼の前で、ここに立ってください。神はあなたを祝福します。神はあなたを祝福します。さて、それは大丈夫です。さて、それは素晴らしいことです。ああ、私の！ 何と言ったらいいのかわかりません。

ここにいる皆さん全員がそのメッセージを受け入れるなら、イエス・キリストが私たちと一緒にここにいるということです。しかし、あなたがたは私に会うでしょう。私はあなたの中にさえあなたと一緒にいます。わたしがする業をあなたもするであろう。」—イエス・キリストは昨日も今日もそしていつまでも変わることがないのです。そうですか？ さて、あなたは彼が働いているのを見ます、まさに彼が約束したことです。

108 さて、彼はここにおられます。あなたがしなければならない唯一のことはただ...しないでください...ただ横になってこう言ってください。「主イエスよ、私は今この時から私の心の中で私はあなたのものであり、あなたは私のものです。そして、私はあなたの言葉を話すことができるこの経験を私の心の中に望んでいます、あなたの言葉は生きています。そして、私があるに求めることはそれがなされるでしょう。」

あなたはそれが欲しいですか？ それでは、神様に手を挙げて、今、私たち一人一人、皆さんに祈りましょう。そして、片方の手を上げて、隣の人に手を置いてほしい。そうです。そうです。ビジネスマン、神はあなたを祝福します、あなたと一緒にいてください。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7